

# 西南学院大学博物館年報 第9号

ANNUAL REPORT OF SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM No.9  
2016





# 西南学院大学博物館年報 第9号

ANNUAL REPORT OF SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM No.9

2016

 西南学院大学

# 巻 頭 言

西南学院大学博物館は、研究・教育の拠点として、さらには「社会に開かれた大学」を具現化するために、展示活動や本学学生の教育活動、さらには大学の枠を越えた連携活動など、精力的に取り組んでおります。

今年も例年と同様、春季と秋季の2回の特別展の他、学生スタッフを主体とした企画展2回、さらに実習生企画展を行っております。春季特別展では、これまでの活動の成果をもとにしたコレクション展を開催いたしました。秋季特別展では、近隣の福岡市博物館のご協力を賜り、前半と後半を相互の館でそれぞれ展示するという、当館初の試みを行いました。

そのほか、國學院大學博物館と南島原市との相互の館での展示、おでかけワークショップなどの協定事業も活発に行っております。

また、2016年度は、西南学院創立100周年、西南学院大学博物館10周年という、記念すべき年でした。そのため、常設展示室の改装を行い、それに伴って博物館パンフレットをリニューアルいたしました。次の10年に向けて装いも新たに、再スタートをきることができました。

2016年度の活動報告として、本書を刊行いたします。今後とも、引き続き大学博物館へのご指導、ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2017年11月30日

西南学院大学博物館

館長 後藤 新治

# 目次

巻頭言	3
2016年度事業報告	
1. 西南学院大学博物館10周年記念事業	
1.1 常設展示室リニューアル	5
1.2 西南学院大学博物館 主要所蔵資料目録刊行	8
2. 展示活動	
2.1 西南学院大学博物館主催の展示活動	
春季特別展「西南学院大学博物館10周年記念コレクション展 信仰の歴史History of Faith—キリスト教の伝播と受容—」実施報告	9
秋季特別展「異国と福岡—江戸時代の長崎警備と対外交流—」実施報告	14
企画展「はかたの技と信仰—博多織と博多人形から—」実施報告	20
企画展「キリシタンの墓をみつめる」実施報告	21
常設展示室テーマ展示「聖なる礼拝—イコン×クリスマス」実施報告	22
2.2 共同連携事業による展示活動	
【南 島 原 市】 連携特別展・産官学連携サテライト展示・相互貸借特集展示 実施報告	23
【國學院大學博物館】 相互貸借特集展示 実施報告	29
3. 教育活動	
博物館実習	33
博物館実習成果展Ⅷ	35
せいなんワークショップ概要	38
せいなんおでかけワークショップ概要	40
博物館教職員活動記録	42
博物館刊行物・成果物	43
博物館講堂使用状況	46
4. 調査・研究	
学内GP調査実績	47
5. 来館者動向	
来館者統計	51
特別展期間中来館者動向	52
来館団体一覧	53
6. 博物館規定	
西南学院大学博物館協議会規則	54
西南学院大学博物館資料収集検討委員会内規	56
7. その他	
寄贈図書一覧	58
西南学院大学博物館組織	62



## 2016年度事業報告

## 1. 西南学院大学博物館10周年記念事業

## 1.1 常設展示室リニューアル

## 事業内容

常設展示室は開館以来、何度か改編を加えながらも大幅な変更は行っていなかった。しかし、博物館の所蔵品は増加し、研究協定先との連携事業など、博物館の活動は年々活発になってきている。そこで、10周年という節目の年に、常設展示室を刷新し、より活発になった博物館活動を活かした常設展示室を作り上げたいという目的のもと、2016年5月13日に常設展示室をリニューアルオープンした。展示室では「Ⅰ. 聖書の系譜とキリスト教の発展」、「Ⅱ. 日本におけるキリスト教史」、という2つの大きなテーマを設定し、さらに7つのトピックにわけること、来館者にわかりやすい展示を心掛けた。また、この2つのテーマを象徴するシンボル展示や、協定を結んだ博物館との相互貸借特集展示コーナー、様々なテーマのもと定期的なパネル展示などを行うギャラリースペースを設けている。また、この度のリニューアルに伴い、博物館パンフレットも一新した。

## Ⅰ. 聖書の系譜とキリスト教の発展

キリスト教の母体であるユダヤ教祭具や、聖書考古学を専門とする関谷定夫名誉教授によるコレクションの展示、聖書の写本やイコンなどを通じて、キリスト教の誕生とその伝播、発展の様子を展示した。



## Ⅱ. 日本におけるキリスト教史

キリスト教の日本への伝来と布教、禁教政策の起こりと弾圧の様子、そして開国とキリスト教解禁といった、日本におけるキリスト教の歴史が概観できる内容とした。



## 博物館新パンフレット

### 沿革 | History of Museum

- 1916(大正 5)年 福岡市大森町に「私立西南学院」を設立
- 1918(大正 7)年 甲森郡西新町(現福岡市早良区西新)に移転
- 1920(大正 9)年 西南学院旧本校・講堂工事竣工
- 1921(大正10)年 西南学院旧本校・講堂工事竣工
- 2000(平成12)年 福岡市都市景観費を費費
- 2004(平成16)年 旧本校・講堂を「福岡市指定有形文化財」に指定
- 日本書・講堂の補修改修工事竣工
- 2005(平成17)年 旧本校・講堂の補修改修工事竣工
- 2006(平成18)年 建物の名称を「西南学院大学博物館(ドージャー記念館)」に変更  
博物館開館、一般公開
- 2010(平成22)年 博物館相当地に指定
- 2015(平成27)年 旧本校・講堂を「福岡市指定有形文化財」(建造物)に指定
- 2016(平成28)年 博物館10周年記念施設展示リニューアルオープン

### ヴォーリスと建物 | William Merrill Vories's Architecture

ウィリアム・メレル・ヴォーリス(1880-1964)は24歳でキリスト教伝道活動のため来日しました。キリスト教主義に基づく社会教育に取り組むなかで、設計者として多数の西洋建築を手がけます。各地で教会やミッションスクールなどの設計にも携わり、そのなかで西南学院の本館を設計することになりました。  
本館は、建築3階建て(延床面積980㎡、間口24m、奥行15m)。外装と内装はイギリス積み(正確にはオランダ積み)の赤煉瓦造りです。外観は古典様式であるジョージアン・コロニアル・スタイルを基調としています。2階講堂の正面には、ゆったりとした曲線で構成されたプロセニウムアーチが施され、その下に曲線状に湧き出す一段高い階段が記されています。3階チャラリーは、本造の床面が太い圓柱りの木製八角形の列柱に支えられており、講堂を一層することができ空間となっています。



▲福岡市本館1階の博物館

▲ウィリアム・メレル・ヴォーリス

### キャンパスマップ | Seiwan Gakuin University CAMPUS MAP



### 造神元寇図

本学第1号館の創建にあたって元寇図の遺構が発見されました。建築関係などに保存されている造神地区発掘調査で約4mの深さの発掘工事により、約10m前後にわたって約3m、奥より3mほどは土壌と石灰を交互に積み重ねた土壁も発見され、その付近には発掘調査も主な土質の調査もなされています。この土質は、その重さや硬さから、本学では瓦葺屋根を修繕する際に使用される土質と見られています。

### 聖書植物園 (S-B-G-P)

聖書の聖書、旧約聖書の聖書(旧約聖書)に記された、植物の聖書植物園に開設し、北原の山手町(現福岡市早良区山手町)に開設されました。聖書には約500種類を超える植物が記述されています。西南学院大学聖書植物園は、聖書に記述される約500種類の植物を育てています。その中には、聖書に記述されている植物の多くは、日本産には見られず、海外産のものも含まれています。また、その中には、聖書に記述されていない植物も含まれています。この聖書植物園は、聖書に興味のある方々にとって、大変貴重な場所です。

### アクセスMAP | ACCESS MAP

バス	乗車区間	料金額
地下鉄	西新駅下車	¥170
	西新駅下車	¥120
バス	西新駅下車	¥180
	西新駅下車	¥100
バス	西新駅下車	¥180
バス	西新駅下車	¥180
タクシー	福岡市東区(西新)西新バス停	¥250
	福岡市東区(西新)西新バス停	¥250
バス	西新駅下車	¥180
	西新駅下車	¥180

入館料/無料

西南学院大学博物館  
〒814-8511 福岡県早良区西新7丁目1番1号  
TEL:092-823-4795 FAX:092-823-4796(博物館専用)

URL:www.seinan-gu.ac.jp/museum/

Open hours  
Open Hours: 10:00am-6:00pm (Last admission 1:30pm)  
Days Closed: Aug. 10 - Aug. 16  
Christmas Day (Dec. 25)  
\*Dec 28 - Jan 1

Admission / Free

SEIWAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM  
〒814-8511 福岡県早良区西新7丁目1番1号  
TEL:092-823-4795 FAX:092-823-4796

## I 聖書の系譜とキリスト教の発展

### 01 キリスト教の母体ーユダヤ教ー Judaism as the Womb of Christianity

キリスト教は、1世紀、ユダヤ教内部のイエス・キリストによる改革運動から出発・発展したものであり、イエスはユダヤ人(ユダヤ教徒)でした。キリスト教が信仰としている聖書は、ユダヤ教の経典でもあります。ユダヤ教の儀礼のなかには、聖書を理解するために学ぶべきことが多くあり、ここではユダヤ教の儀礼で使用される様々な祭具をご紹介します。

### 02 関谷定夫コレクション Collection of Prof. Sadoo Sekiya

関谷定夫氏は、聖書考古学を専門とする西南学院大学名誉教授です。長年にわたってイスラエルを中心に古代の遺物やユダヤ教関連の資料を蒐集され、2014年に約400点にも及ぶコレクションを出版に書籍されました。

### 03 聖書の写本 Manuscripts of the Bible

聖書は巻物の形をとって羊皮紙やパピルスに書き写されてきました。キリスト教徒たちは便利さと経済性から、運ぶことも紀元後2世紀頃には巻物の書籍に近い冊子本写本の形を使い始めました。15世紀に活版印刷技術が発達し、より手軽に聖書が所有されるようになる一方で、豪華な装丁が施された聖書も多数制作されました。

### 04 キリスト教の誕生・広播 The Birth and Diffusion of Christianity

イエスの改革運動と思想は、彼の死後、弟子たちによって受け継がれ、ユダヤ教の枠を超えて広く広まりました。そのなかで、イエスをキリスト(神が遣わされた「救い主」の称号)と告白するキリスト教が誕生します。初期にはローマ帝国から迫害を受けましたが、4世紀以降になると世界各地に広がっていききました。キリスト教の教えが伝播していくなかで、イエスの姿を写しとされられるイコン(聖像画)などが各地で制作されています。



### 聖書植物の世界 聖書植物の世界コーナー

「聖書植物の世界」と題した展示コーナーでは、本学キャンパスに展開している「聖書植物園」の構内を展示しています。コーナーの壁面には聖書植物園の設置経緯やコラム、そして植物園マップを掲載しています。  
コーナーの一角では、聖書の植物にまつ様々なエピソードを紹介する、定期的なパネル展示を行っています。また、植物や花には見どころが存在するため、通年で植物が見られるように様々な構内を展示するよう取り組んでいます。



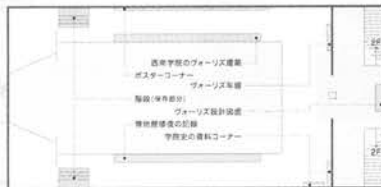
# 西南学院 大学博物館

西南学院大学

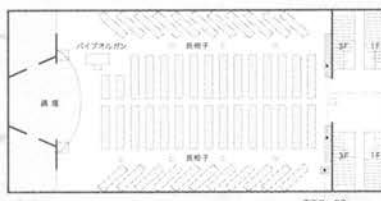
## 大学博物館へようこそ! Welcome to the University Museum!

西南学院はキリスト教主義に基づいた教育を行っています。キリスト教は、パレスチナの地で誕生して以来、さまざまな歴史を経験してきました。当館では、キリスト教がもたらした進歩を少しでも体感していただければと願い、キリスト教およびその文化の理解をテーマとした展覧会や教育普及活動に取り組んでいます。

### 3階 ギャラリー | 3rd Floor Gallery



### 2階 講堂 | 2nd Floor Auditorium



### 1階 展示室 | 1st Floor Exhibition Room



## II 日本におけるキリスト教史

キリスト教の日本伝来 | The Beginning of the History of Christianity in Japan



インドを中心として布教活動を進めた、イエズス会士フランシスコ・ザビエルは、マラッカで日本人ヤジロウと出会い、1549(天文18)年、鹿児島に上陸します。以降有力大名などの庇護を受けてキリスト教は各地に伝わりました。キリスト教以外にもヨーロッパからもたらされた絵画や文物が日本で愛蔵され、新たな文化の創出を促しました。

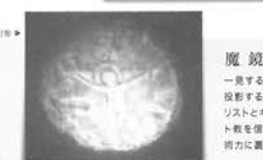
05



### 禁教政策 | The Ban on Christianity

1597(天正15)年、豊臣秀吉が「伴天連追放令」を発令し、日本は禁教の時代へと向かっていきました。続く江戸幕府も禁教政策を断行し、信者たちは弾圧を受け、改宗を迫られました。厳しい弾圧の様子はヨーロッパにも伝えられています。そのような中、1637(寛永14)年に島原・天草一揆が勃発し、禁教・海禁政策に多大な影響を与えました。

06



### 魔鏡 Magic Mirror

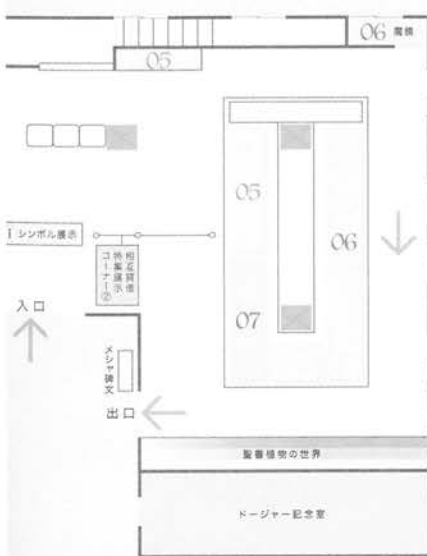
一見すると普通の鏡のようですが、光を出てその反射光を投影すると、鏡の背面に描かれた文様とは全く異なる、御形のキリストとキリストを捧ぐ聖母マリアがあらわれます。即かにキリスト教を信仰する必要性から生まれたものであり、非常に高い技術力に裏付けられた魔鏡中の傑作といえます。

### 開国とキリスト教解禁 | Opening of the Country and the End of the Ban on Christianity



安政五ヶ箇条約締結により、新たな国が開かれるとともに外国人に対しては信仰を妨げることが認められました。しかし、日本人に対しては依然としてキリスト教の信仰が禁じられており、多くの潜伏キリシタンたちが処罰される事件も起こりました。キリスト教禁止の制札が撤去されたのは、1873(明治6)年のことでした。

07



### ドージャー記念室 | C.K. Dorjee Memorial Room

ドージャー記念室では、西南学院創立者であるC.K.ドージャー(1879-1933)の机や、彼の一家が愛でていたピアノを始め、ドージャー使用の聖書、日記などを展示しています。ドージャーはアメリカのジョージア州で生まれ、1906年に南部バプテスト外国伝道局の宣教師として来日しました。西南学院は1916年、福岡市の男子私立中学校として創立されました。1921年には大学の前身である高等学院、その後新制中学校、高等学校、1949年には新制大学を開設し、ドージャーの"Seinan, Be True To Christ" (西南よ、キリストに忠実なれ)という建学の精神は受け継がれています。



## 聖書植物の世界コーナー



本学キャンパス内に展開している聖書植物園と連動し、聖書植物の標本を展示した。聖書の植物にまつわる様々なエピソードも定期的なパネル展示で紹介する。

## 1.2 西南学院大学博物館 主要所蔵資料目録刊行

### 事業内容

2006年に大学博物館が開館するにあたって、聖書の複製資料や、キリスト教の母体であるユダヤ教の祭具などが中心に収集された。その後収集活動を続け、現在にいたるまでの約10年間に、その総数は約1,000件、点数としては約1,500点にのぼっている。そこで10周年を節目に、収集した主要な資料の目録を刊行した。当館が所蔵する資料の大分類としては「日本キリスト教史」、「キリスト教文化」、「関谷定夫コレクション」、「山中耕作コレクション」、「地域文化」、「西南学院史」を設けている。そのうち、目録では資料数の多い「日本キリスト教史」、「キリスト教文化」、「関谷定夫コレクション」のなかから主要なものを紹介した。この目録作成にあたり、資料の整理を進めながら、資料データの取り直しや、データ入力のための基準の作成、資料の撮影などを行った。これらの成果は今後デジタル・アーカイブに反映させていく予定である。

## 2. 展示活動

### 2.1 西南学院大学博物館主催の展示活動

#### 春季特別展

## 「西南学院大学博物館10周年記念コレクション展 信仰の歴史 History of Faith—キリスト教の伝播と受容—」実施報告

会 期：2016年6月10日（金）～8月7日（日）

主 催：西南学院大学博物館

後 援：福岡県・福岡市・福岡県教育委員会・福岡市教育委員会・福岡市文化芸術振興財団

会 場：西南学院大学博物館

#### 第19回特別展関連公開講演会

日 時：2016年7月2日（土）14:00～15:30

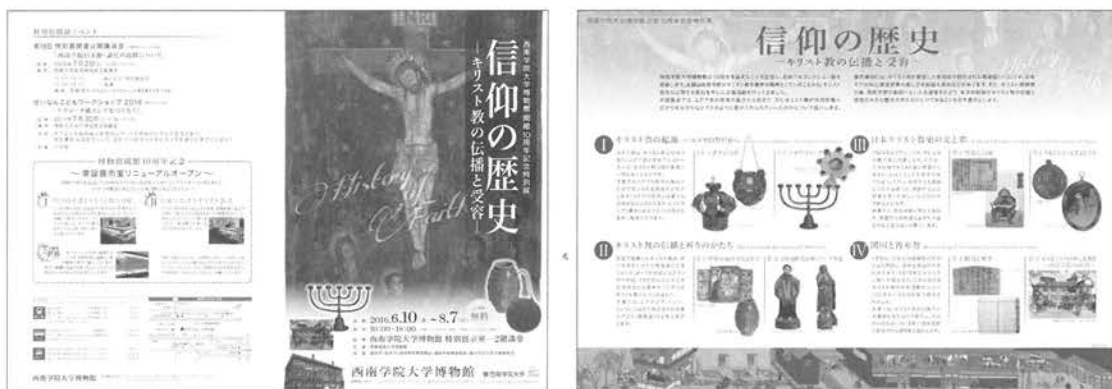
場 所：西南学院大学博物館2階講堂

講 師：吉田 稔 氏（株式会社一粒社ヴォーリズ建築事務所 執行役員）

「西南学院旧本館・講堂の改修について」

#### 事業内容

2016年度は西南学院大学博物館の開館10周年の節目の年であり、学院にとっても創立100周年にあたった。そのため、これまでの当館における調査、収集活動の成果として、初のコレクション展を開催した。また、創立100周年を記念して創られた学院史資料センターからの協力も得、西南学院の創立をキリスト教の歴史のなかに位置づけた展示を目指した。



#### 開催概要

西南学院大学博物館が10周年を迎えたことを記念し、初めてのコレクション展を開催する。当館は西南学院がキリスト教を建学の精神としていることから、キリスト教文化に関する資料を中心に収集してきた。

本展覧会では、キリスト教の母体であるユダヤ教から始まり、キリスト教が非西欧圏へ広がりを見せたなかで、どのように受け容れられていったのかを紹介する。展示資料には、キリスト教が各地

に広まるなかで、受容された各地域で制作された聖画像(イコン)や、日本で行われた禁教政策の厳しさを物語る資料がある。また、キリスト教解禁の後、再布教が行われるなか本学院の創設へといたる過程をたどり、本学の創設がキリスト教の伝播と受容の大きな歴史の流れのひとつであることを示す展示とする。

## 第1章 キリスト教の起源—ユダヤの祭具から

ユダヤはキリスト教の母体であり、ユダヤ教の聖典であるトーラーは、キリスト教の旧約聖書にあたるものである。よって、ユダヤの祝祭や儀礼のなかで用いられる祭具は、キリスト教の教義と関連するものがある。本章では、豊かな装飾がほどこされているユダヤの祭具を紹介した。

### 第1節 ユダヤの信仰

### 第2節 ユダヤのランプ

## 第2章 キリスト教の伝播と祈りのかたち

西欧で発展したキリスト教は、長い年月をかけて世界各地に広まった。4～7世紀頃にはアフリカや中国、そして15世紀にはじまる大航海時代には南米やアジアにもキリスト教が伝えられた。アジアでは、インド、フィリピン、日本には多くの宣教師たちが渡り、活発な布教活動が行われた。本章では、特に非西欧圏で展開したキリスト教文化を紹介し、その地域性に着目した。

### 第1節 世界各地の受容と祈り

### 第2節 大航海時代以降のアジア布教

## 第3章 日本キリスト教史の光と影

1549年にはキリスト教を布教する目的でイエズス会士フランシスコ・ザビエルが鹿児島に到着する。キリスト教を信仰するものが増えていくなかで、徳川幕府はキリスト教の布教、信仰を禁止し、厳しい取り締まりを行った。本章では、幕府の禁教政策とともに、潜伏キリシタンに関する資料を展示した。また、キリスト教が禁止される一方で受容された異国の文化についても紹介した。

### 第1節 禁教と信仰

### 第2節 禁教下における異文化交流

## 第4章 開国と再布教

19世紀、日本は列強諸国の圧力により開国し、禁教政策は終焉を迎える。キリスト教会諸派の宣教師たちが次々来日し、宣教師たちによる教育や医療の事業が展開された。キリスト教主義に基づいた施設が全国に創設されていくことになる。本章では、開国・再布教に関する資料とともに、学院史資料センターに所蔵されている西南学院の古写真をパネル展示し、西南学院を再布教からの流れの中に位置づけた。

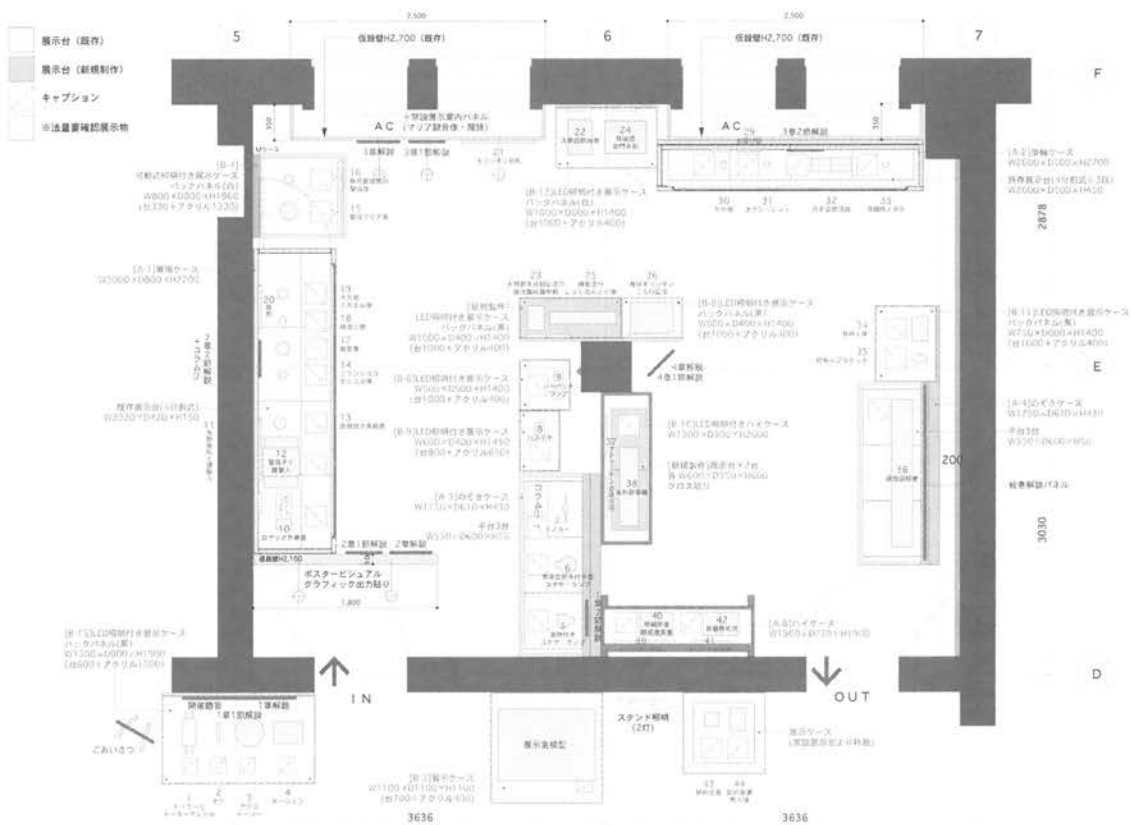
### 第1節 開国と解禁

### 第2節 再布教とキリスト教主義教育 西南学院の創設





特別展示室平面レイアウト



## ■西南学院大学博物館2016年度春季特別展

「西南学院大学博物館10周年記念コレクション展 信仰の歴史  
History of Faith—キリスト教の伝播と受容—」出品目録一覧

	資料名	英訳	製作地/年代/材質	法量 (cm)	数量
<b>1章 キリスト教の起源—ユダヤの祭具から</b>					
1	トーラーと トーラー・マントル	Torah and Torah Mantle	19世紀	トーラー 高41.0 (エーツハイム 71.0) 全長23.395 羊皮紙 39枚	1
2	ヤド	Yad (Torah pointer)	エルサレム/銀製	長19.0	1
3	ケテル・トーラー (冠)	Keter Torah (Crown)	銀製	高35.0×直径28.5	1
4	ホーシェン(胸当て)	Tas (Torah Shield)	銀製	高29.0×幅21.5	1
5	装飾付きユダヤ・ランプ	Jewish Oil Lamp with Ornament	2世紀~4世紀/陶製	高5.5×直径13.3	1
6	魚尾型把手付平型 ユダヤ・ランプ	Jewish Oil Lamp with Fish Type Handle	3世紀~5世紀/陶製	高3.5×直径16.0	1
7	メノラー	Menorah	コーチン/真鍮製	高19.5×幅27.0	1
8	ハヌキヤ	Hanukkah Lamp	エルサレム/19世紀/ ブロンズ製	高9.5×幅12.0	1
9	シャバット・ランプ	Shabbath Lamp	ツファト(ガリラヤ) / 19世紀/ブロンズ製	高20.0×幅27.5	1
<b>2章 キリスト教の伝播と祈りのかたち</b>					
10	ロザリオ祈祷書	Rosary Prayer Book	イタリア/1556年	縦15×横10.5	1
11	受胎告知と諸聖人	Annunciation and Saints	ルーマニア/ 19~20世紀	縦71.0×横61.0	1
12	聖母子と諸聖人	Madonna and Child and Saints	エチオピア/ 19~20世紀	縦35.7×横26.6	1
13	景教僧文青磁壺	Porcelain of Keikyo Priest	13世紀/中国/青磁	高18.5×直径11.8	1
14	フランシスコ・ザビエル像	Statue of St. Francisco Xavier	ゴア(インド) / 18~19世紀/木製	高28.5×幅8.6	1
15	聖母マリア像	Statue of Madonna	フィリピン/19世紀/木製	高40.0×幅16.8	1
16	無原罪懐胎の聖母像	Statue of the Immaculate Conception	フィリピン/18世紀	高27.5×幅8.9	1
17	教皇像	Statue of the Pope	フィリピン/19世紀/木製	高39.7× 奥行13.2×幅13.6	1
18	修道士像	Statue of Friar	フィリピン/19世紀/ 木製(頭部は骨製)	高23.7×奥行6.8×幅9.5	1
19	大天使ミカエル像	Statue of Archangel Michael	フィリピン/19世紀/木製	高23.0×幅9.8	1
20	磔刑	Crucifixion	フィリピン/18世紀	縦64.0×横42.5	1
<b>3章 日本キリスト教史の光と影</b>					
<b>3章1節 禁教と信仰</b>					
21	キリシタン制札	Proclamation Banning Christianity	日本/1682(天和2)年/ 木製	縦48.5×横72.8	1
22	天草四郎肖像	Ukiyo-e of Amakusa Shiro	日本/1874(明治7)年/ 紙製	縦34.3×横23.4	1
23	大野郡冬原組 切支丹御改踏絵踏申帳	Religious Inverstigation Registers	日本/1852(嘉永5)年/ 紙製	縦24.0×横16.5	1
24	筑後国宗門手形	Religious Census Certificates	日本/1798(寛政10)年/ 紙製	縦24.7×横24.5 (台紙32.0×40.5)	1
25	幾里支丹しゆらめんとの事	Oath	日本/江戸時代/紙製	縦15.0×横83.7	1
26	潜伏キリシタンころび証文	Pledge with Blood Seal	日本/江戸時代後期/紙製	縦30.5×横419.3	1
27	マリア観音像	Statue of Mary Kannon	中国/17世紀/陶製	高24.0×幅9.5	1
28	キリシタン魔鏡	Magic Mirror	日本/19世紀	幅21.0	1
29	お掛け絵	Okake-e (Devotional Picture)	日本/紙製	縦39.8×横23.4	1
30	お水瓶	Omizubin (Bottle of Holy Water)	日本/陶製	高16.5×幅6.5	1
31	オテンベンシヤ	Religious Instrument	日本/麻製	長48.0	1
<b>3章2節 禁教下における異文化交流</b>					
32	珍奇貨幣図譜	Book of Coins from Different Countries	日本/江戸時代後期/紙製	縦13.5×横19.9	1
33	洋銀銭メダル	Medal	18世紀/銀製	縦6.0×横5.5	1
34	長崎土産	Book about Famous Places and Culture of Nagasaki	日本/1847(弘化4)年/ 紙製	縦23.3×横16.0	1

	資料名	英訳	製作地/年代/材質	法量 (cm)	数量
35	紅毛人ブラケット	Small Wall Hanging with Picture of a Dutch Trader	日本/18～19世紀	縦15.2×横9.0	1
36	出島蘭館図絵巻	Picture of the Dutch Trading House in Dejima	伝 渡辺秀石/ 江戸時代中期/紙製	縦35.0×横400.0	1
<b>4章 開国と再布教—西南学院の創設へ—</b>					
<b>4章1節 開国と解禁</b>					
37	米利幹事略	Records Written Concerning Events with America	日本/19世紀/紙製	縦18.3×横25.8	1
38	プチャーチン会談の図	Illustration of Negotiations with Admiral Putyatin	日本/19世紀/絹製	縦35.5×横39.5, 縦32.6×横38.3	2
39	キリシタン制札	Proclamation Banning Christianity	日本/1868(慶応4・明治元)年/木製	縦38.1×横60.2	1
40	耶蘇宗徒群居搜索書	Documents Related to Search Operations on Christian Houses	日本/1875(明治8)年/ 紙製	縦23.2×横16.1	1
41	キリスト教会暦	Ecclesiastical Calendar	日本/1868(慶応4・明治元)年/紙製	縦33.5×横40.7	1
42	弥撒拝礼式	Ceremonial	日本/1869(明治2)年/ 紙製	縦23.0×横17.5	1
43	新約全書	New Testament	中国(蘇松上海美華書館)/ 1864(文久4)年/ 紙製	縦14.0×横14.0	1
44	新約聖書 馬太伝	New Testament : Gospel of Matthew	1877(明治10)年	縦22.3×横14.7	1
<b>4章2節 日本伝道—西南学院の創設(パネル展示)</b>					
45	在日南北バプテスト連盟宣教師	Missionaries of the Southern Baptist Convention and the Northern Baptist Convention in Japan	1907年		1
46	福岡バプテスト神学校校舎	Schoolhouse of Seinan Gakuin Seminary in 1908	1908年		1
47	バプテスマ(浸礼)を授ける様子	Baptizing Bouldin to Students	1922年		1
48	中学部聖書授業風景	Bible Class in Seinan Gakuin	1935年		1
49	本館定礎式	The Cornerstone-laying Ceremony in 1920	1920年		1
50	本館完成時の様子(現大学博物館)	Completed Seinan Gakuin Main Building (Present Museum of Seinan Gakuin University)	1921年		1
51	西南学院本館講堂	A Hall of Seinan Gakuin	1922年		1
52	西南学院バプテスト大学	A Scheme of Seinan Gakuin Baptist University	1934年		1

## 秋季特別展

# 「異国と福岡—江戸時代の長崎警備と対外交流—」実施報告

共 催：西南学院大学博物館・福岡市博物館

後 援：福岡県・福岡市・福岡県教育委員会・福岡市教育委員会・福岡市文化芸術振興財団

会 場：西南学院大学博物館特別展示室（1、2章）

福岡市博物館企画展示室4（3、4章）

※会場を2つに分けて展示

会 期：2016年11月15日（火）～2017年1月22日（日）

## 第20回特別展関連公開講演会

開催日：2016年12月3日（土）14:00～15:30

講 師：宮崎 克則 氏（西南学院大学博物館館長）

高山 英朗 氏（福岡市博物館学芸員）

## 事業内容

本展覧会は福岡市博物館との初の共同企画によって開催したものである。当館と福岡市博物館が徒歩10分圏内という位置関係を利用し、展覧会の内容の前半を当館で展示し、後半を福岡市博物館で展示した。両館へご来場いただいた方にはオリジナルのミュージアムグッズを配布し、両館へ足を運んでいただけるような企画を行った。

展覧会の内容については、当館が所蔵する日本キリスト教史に関する資料と、福岡市博物館が所蔵する福岡藩に関する資料という、両館のコレクションの特色を生かし、江戸時代という禁教期における福岡藩の活躍に注目した。地元福岡に関連した内容ということで、郷土史に関心の高い方々にもご来館いただけた。



## 開催概要

1549（天文17）年、フランシスコ・ザビエルの来日以降、キリスト教が日本にもたらされ、西日本を中心に広がっていった。特にキリシタン大名の存在は、彼らの日本での布教活動や信徒獲得に強い影響力を持った。黒田如水もキリシタン大名の1人であった。しかし、豊臣秀吉により博多でバテレン追放令が出されてからは、徐々にキリスト教をとりまく環境が変化していった。江戸時代に入ると、禁教政策が強化され、キリシタン大名たちは次々に棄教し、各地のキリシタンたちも改宗

させられた。

禁教を背景として「鎖国」体制が確立し、ポルトガル船の来航は禁止された。幕府はその報復を恐れて1641(寛永18)年、福岡藩に長崎港の警備を命じた。翌年佐賀藩が警備を命じられ、以降隔年で長崎において警備を行った。

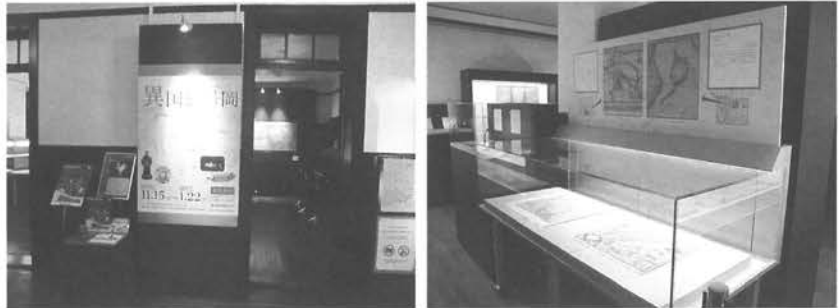
江戸時代後期になると、ロシアやイギリスなどの列強が日本近海に出没するようになる。もはや長崎のみの警備では対処しきれず、全国規模での海防の必要性が生じた。対外的な緊張感が漂う中、ペリーをはじめとする外交使節が来航し、「開国」を迎えることになる。

本展覧会では、福岡藩の海防に注目し、江戸時代の対外交渉における活躍を概観するものである。さらに、長崎へ警備に行くだけではなく、福岡藩の藩主や家臣たちは出島へと入り、オランダ商館を見学することもあった。警備という役割のなかで福岡藩が触れた異国文化についても併せて紹介していく。

## 西南学院大学博物館会場

### 1. キリスト教の伝来と禁教政策

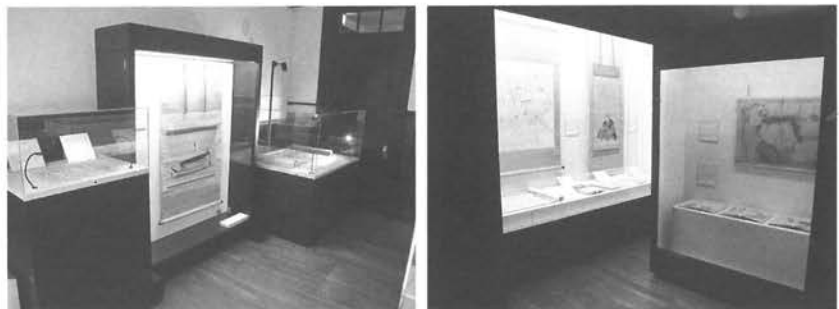
1549(天文17)年、フランシスコ・ザビエルが来日し、キリスト教が伝えられた。大名のなかには、キリスト教に改宗するものも現れ、キリシタンの数は拡大した。しかし、豊臣秀吉、続く徳川幕府はキリスト教を「邪教」として禁止したため、キリシタンたちは棄教を迫られた。そうしたなか、1637(寛永14)年に島原・天草一揆が勃発した。



そうしたなか、1637(寛永14)年に島原・天草一揆が勃発した。

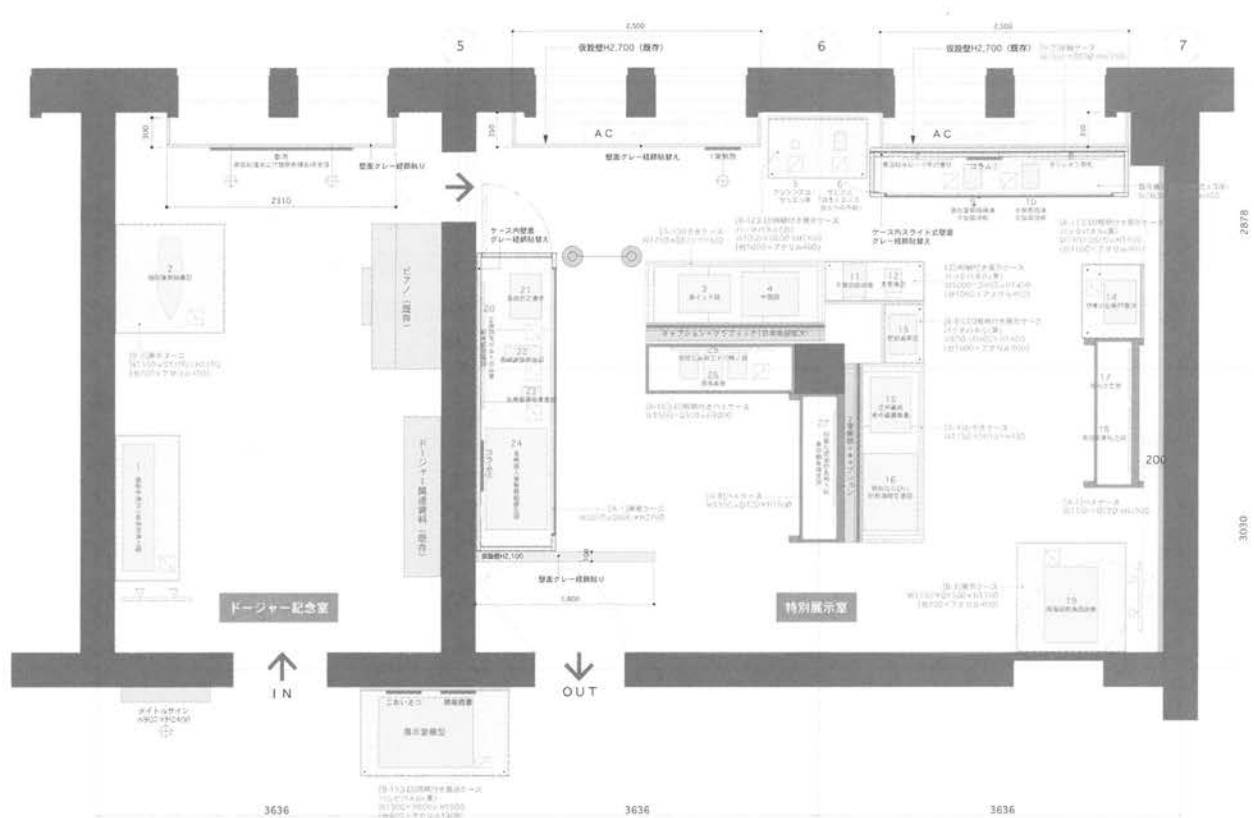
### 2. 福岡藩と海防

3代将軍徳川家光は1639(寛永16)年にポルトガル船の来航を禁止した。しかし翌年もポルトガル船が来航したため、幕府は南蛮船の来航と報復を警戒して1641(寛永18)年に福岡藩、翌年佐賀藩に対して長崎警備を命じた。



江戸時代後期になると、日本との貿易を求めてロシアやイギリスなどが来日した。頻発する異国船の来航に危機感を募らせ、さまざまな海防策が論じられるようになった。

## 特別展示室（西南学院大学博物館会場）平面レイアウト



### 福岡市博物館会場

#### 3. 幕末の福岡藩と開国

対外的な緊張が高まるなか、1853（嘉永6）年にペリーがアメリカ艦隊を引き連れ浦賀に来航する。同年ロシアの遣日使節としてプチャーチンが長崎に来航したため、福岡藩は警備にあたった。以降、列強の使節が次々と来日する。「開国」を迫られた幕府は各国と条約を締結し、「鎖国」は終焉を迎えた。

#### 4. 福岡藩と異文化交流

福岡藩のなかには、警備で長崎を訪れるだけでなく、西洋の学問を学ぶために遊学したものたちもいた。特にシーボルトには10代斉清、11代長溥や福岡藩内の医者たちが面会している。ここでは、長崎を訪れた福岡藩の学者たちや彼らが触れた異国文化について注目した。



## ■西南学院大学博物館2016年度秋季特別展

## 「異国と福岡—江戸時代の長崎警備と対外交流—」出品目録一覧

	資料名	英訳	年代/製作者/材質・形態	法量(cm:縦×横)	所蔵
<b>第1章 キリスト教の伝来と禁教政策</b>					
1	東インド図	Map of East Asia	1570年/銅版、手彩色	38.0×52.0	福岡市博物館
2	中国図	Map of China	1612年/銅版、手彩色	47.2×55.1	福岡市博物館
3	聖フランシスコ・ザビエル像	Statue of St. Francis Xavier	ゴア(インド) / 18～19世紀/木製	高28.5×幅8.6	西南学院大学博物館
4	聖フランシスコ・ザビエル書簡集	Letters of B. Pere St. Francis Xavier	1628年/書冊	18.0×11.0	福岡市博物館
5	黒田如水ローマ字印書状	Letter from KURODA Josui with his Stamp	1603(慶長9)年以降/折紙・掛幅装	14.8×39.0	福岡市博物館
6	天草四郎肖像	Ukiyo-e of Amakusa Shiro	1874(明治7)年/めくり	34.3×23.4	西南学院大学博物館
7	天草軍記	Records of Amakusa - Shimabara Rebellion	江戸時代/書冊	23.5×17.0	西南学院大学博物館
8	肥前島原記	Records of Amakusa - Shimabara Rebellion	江戸時代/書冊	27.0×40.0	西南学院大学博物館
9	伊東小左衛門書状	Letter from ITO Kozzaemon	1638(寛永15)年以降/折紙	32.0×43.5	西南学院大学博物館
10	キリシタン制札	Proclamation Banning Christianity	1682(天和2)年/木製	48.5×72.8	西南学院大学博物館
11	表粕屋郡箱崎浦宗旨御改帳	Religious Inverstigation Registers	1849(嘉永2)年/書冊	—	福岡市博物館
12	志摩郡西浦宗旨御改帳	Religious Inverstigation Registers	1871(明治4)年/書冊	24.8×16.9	福岡市博物館
<b>第2章 福岡藩と海防</b>					
13	江戸幕府老中連署奉書	Letter of Order from Ministers of TOKUGAWA Shogun	1641(寛永18)年/折紙	40.5×56.1	福岡市博物館
14	筑前ならびに肥前海陸交通図	Sea and Land Route Map of Chikuzen and Hizen	江戸時代/一舗	54.5×78.25	福岡市博物館
15	黒田忠之像	Portrait of KURODA Tadayuki, the 2nd Lord of the Fukuoka Domain	1705(宝永2)年/小方(尾形)守房/紙本着色・卷子装	97.2×49.8	福岡市博物館
16	福岡藩軍船模型	Model of War Ship of Fukuoka Domain	江戸時代/桐材	長82.0×幅26.1×高22.8	福岡市博物館
17	黒田家軍船之図	War Ship of Fukuoka Domain	江戸時代/紙本着色・掛幅装	44.7×64.4	福岡市博物館
18	豊前中津ヨリ長崎迄海上図	Sea Route Map from Nakatsu to Nagasaki	江戸時代/紙本着色・卷子装	32.0×293.0	西南学院大学博物館
19	西海道筋海路図巻	Sea Route Map of Saikai-do	江戸時代/紙本着色・卷子装	53.5×744.5	福岡市博物館
20	正保四年ポルトガル軍船来航警備図	Nagasaki Harbor Guarded from Portuguese Ships	1894(明治27)年/尾形空写/紙本着色・掛幅装	93.0×122.1	福岡市博物館
参考	南蛮船渡来二付諸侯布陣長崎港図	Nagasaki Harbor Guarded from Portuguese Ships	江戸時代後期/紙本着色・掛幅装	108.6×222.6	九州大学附属図書館付設記録資料館九州文化史資料部門
21	黒田忠之書状	Letter from KURODA Tadayuki	1647(正保4)年/折紙	31.4×45.0	福岡市博物館
22	長崎諸役所古図	Plan of Public Offices at Nagasaki	江戸時代/折本	15.3×36.0	福岡市博物館
23	長崎御番所覚書控	Memorandum about the Event Related to Guard Houses at Nagasaki	江戸時代/書冊	19.8×13.6	福岡市博物館
24	長崎唐人屋敷騒動鎮圧図	The Riot at the Chinese Settlement in Nagasaki	江戸時代後期/紙本着色・卷子装	52.3×205.4	西南学院大学博物館

	資料名	英訳	年代/製作者/材質・形態	法量 (cm : 縦×横)	所蔵
25	朝鮮琉球蝦夷并ニカラフト・カムサスカ・ラッコ島等数国按讓ノ形勢ヲ見ル為ノ小図	Map of Korea and Ryukyu, Ezo, Alaska, Kamchatka	江戸時代後期/一舗	50.6×70.7	福岡市博物館
26	環海異聞	Record of the Interview with the Drifted Crews from Sendai Domain	1804(文化元)年/書冊	26.4×18.5	福岡市博物館
27	阿蘭陀国使節長崎入船黒田鍋島陣営図	Picture of Dutch Ships Entering Nagasaki Port	江戸時代/一舗	134.0×95.8	西南学院大学博物館
<b>第3章 幕末の福岡藩と開国</b>					
28	長崎港之図	View of Nagasaki Port	江戸時代後期/尾形洞霄/絹本着色・掛幅装	127.0×59.3	福岡市博物館
29	唐蘭船長崎入津図	Picture of Foreign Ships Entering Nagasaki Port	江戸時代後期~明治時代初期/絹本着色・掛幅装	39.4×49.7	西南学院大学博物館
30	米艦使節 応接並諸藩警衛之図	Commodore Perry's Fleet Being Received and Guarded in Uraga	1894(明治27)年/尾形至写/紙本着色・卷子装	27.1×762.0	福岡市博物館
31	米利幹事略	Records Written concerning Events with America	江戸時代後期~明治時代初期/紙本着色・卷子装	25.3×1338.2	西南学院大学博物館
32	司令官ペリーと将校、艦隊の人々の上陸	Landing of Commodore Perry, Officers & Men of the Squadron	19世紀/リトグラフ色刷	64.2×89.5	福岡市博物館
33	嘉永六年ロシア軍艦図	Russian Frigate	1894(明治27)年/尾形至/紙本着色・掛幅装	52.2×78.5	福岡市博物館
34	プチャーチン会談の図(第五)	Illustration of Negotiations with Admiral Putyatin	江戸時代後期/尾形探香/絹本着色・掛幅装	35.5×39.5	西南学院大学博物館
35	プチャーチン会談の図(第六)	Illustration of Negotiations with Admiral Putyatin	江戸時代後期/尾形探香/絹本着色・掛幅装	32.6×38.3	西南学院大学博物館
36	安政五ヶ国条約	Treaty of Amity and Commerce	1859(安政6・慶応元)年/書冊	25.8×18.3	西南学院大学博物館
<b>第4章 福岡藩と異文化交流</b>					
37	出島図	Map of Dejima, the Artificial Island for International in Nagasaki	江戸時代後期/川原慶賀/絹本着色・額装	42.5×74.2	福岡市博物館
38	出島図	Map of Dejima	18世紀/銅版	25.7×31.8	西南学院大学博物館
39	出島蘭館図巻	Picture of the Dutch Trading House in Dejima	江戸時代中期/紙本着色・卷子装	35.0×400.0	西南学院大学博物館
40	長崎青貝細工出島図箱	Mother-of-Pearl Work Box with Design of Dejima made in Nagasaki	江戸時代後期/木製漆塗・青貝象嵌	31.6×37.5×12.5	福岡市博物館
41	長崎青貝細工花鳥文八角卓	Mother-of-Pearl Work Desk with Design of Flowers and Birds made in Nagasaki	江戸時代後期/木製漆塗・青貝象嵌	机面: 48.4×48.2 総高74.1	福岡市博物館
42	長崎青貝細工湖上洋館図	Mother-of-Pearl Work Box with Design of European House made in Nagasaki	江戸時代後期/木製漆塗・青貝象嵌	8.5×14.1×2.4	福岡市博物館
43	長崎青貝細工西洋人草花文小箱	Mother-of-Pearl Work Box with Design of Plants and Flowers made in Nagasaki	江戸時代後期/鉄製漆塗・青貝象嵌	14.5×9.9×2.7	福岡市博物館
44	ピリップス・アラブス肖像図 詩絵ブラケット	Small Wall Hanging with Portrait of Philippus Arabs	江戸時代後期/銅版蒔絵	12.3×9.3	福岡市博物館

	資料名	英訳	年代/製作者/材質・形態	法量 (cm: 縦×横)	所蔵
45	ジャン・レニュー・デ・セグレ 肖像図蒔絵プラケット	Small Wall Hanging with Portrait of Jean Regnault de Segrais	江戸時代後期/銅版蒔絵	12.3×9.3	福岡市博物館
46	リキヌウス肖像図 蒔絵プラケット	Small Wall Hanging with Portrait of Licinius	江戸時代後期/銅版蒔絵	12.3×9.3	福岡市博物館
47	スタニスラス肖像図 蒔絵プラケット	Small Wall Hanging with Portrait of Stanislas	江戸時代後期/銅版蒔絵	12.3×9.2	福岡市博物館
48	アナスタシウスⅡ世肖像図 蒔絵プラケット	Small Wall Hanging with Portrait of Anastasius II	江戸時代後期/銅版蒔絵	12.2×9.2	福岡市博物館
49	ヨーゼフⅡ世肖像図 蒔絵プラケット	Small Wall Hanging with Portrait of Joseph II	江戸時代後期/銅版蒔絵	12.4×8.5	福岡市博物館
50	ゴルディアヌスⅡ世肖像図 蒔絵プラケット	Small Wall Hanging with Portrait of Gordianus II	江戸時代後期/銅版蒔絵	12.1×9.1	福岡市博物館
51	紅毛人プラケット	Small Wall Hanging with Picture of a Dutch Trader	江戸時代/銅版蒔絵	15.2×9.0	西南学院大学博物館
52	紅毛人硯屏	Inkstone Screen with Picture of a Dutch Trader	江戸時代	24.4×16.6	西南学院大学博物館
53	VOC文字入双鳳文大皿	Platter drawn Two Phoenixea and VOC	17世紀後半/白磁染付	36.2×5.6	福岡市博物館
54	VOC文字入ナイフ	Knife Inscribed with VOC	18世紀/鑄鉄・水牛角	全長28.0	福岡市博物館
55	黒田齊清像	Portrait of KURODA Narikiyo, the 10th Lord of the Fukuoka Domain	1851(嘉永4)年/ 絹本着色・掛幅装	114.6×57.6	福岡市博物館
56	黒田長溥肖像写真	Portrait of KURODA Nagahiro, the 11th Lord of the Fukuoka Domain	1885(明治18)年~ 1887(明治20)年頃/ 小川一真/ 白黒写真 台紙貼付	54.0×42.2	福岡市博物館
57	本草正画譜	Books of Illustrated Plants	江戸時代後期/ 内海蘭溪、小野蘭山、 黒田齊清/書冊	44.3×32.1	福岡市博物館
58	本草図	Illustrated Plants	江戸時代後期~明治時代 初期/黒田長溥/ 紙本着色・めくり	—	福岡市博物館
59	日本	Nippon, written by Philipp Franz von Siebold	1931年/書冊	36.5×28.5	福岡市博物館
60	舎密便覧	Chemical Guide Book written by KAWANO Teizo	1856(安政3)年初版/ 河野禎造/木版墨刷	62.9×45.7	福岡市博物館
61	農家備要	Chemical Guide Book of Agriculture written by KAWANO Teizo	1870(明治3)年9月 発兌・1868(慶応4)年 3月序/河野禎造/書冊	22.1×15.1	福岡市博物館

## 企画展

### 「はかたの技と信仰－博多織と博多人形から－」実施報告



会期：2016年8月17日（水）～

2016年11月3日（木）

※会期を延長しました。

会場：西南学院大学博物館1階廊下、2階講堂

本展示では、「信仰」に焦点を当て、長い年月のなかで築き上げられた「技」により制作された博多織と博多人形を紹介した。伝統工芸品のなかに取り入れられたさまざまな「信仰」を通して、「信仰」が私たちの生活に浸透していることや、制作に込められた思いが感じられる展示を目指した。



# 企画展

## 「キリシタンの墓をみつめる」実施報告

西南学院大学博物館企画展

# キリシタンの墓をみつめる

2017.1.24.tue ~ 5.31.wed  
SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM

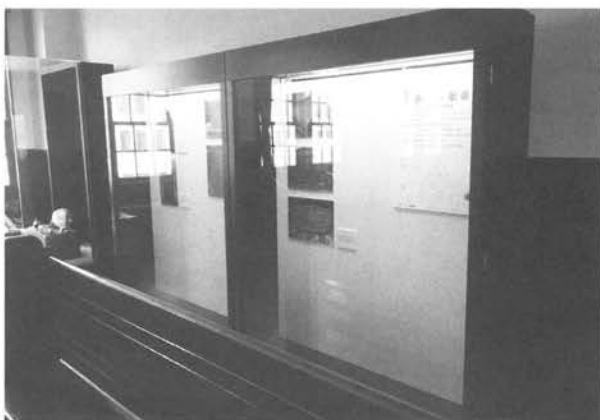


西南学院大学博物館企画展「キリシタンの墓をみつめる」 | 会期 | 2017年1月24日(火) ~ 5月31日(水)  
| 会場 | 西南学院大学博物館 | 入館料 | 無料 | 開館 | 10:00 ~ 18:00(入館は17:30迄) | 休館日 | 日曜日  
〒814-8511 福岡県福岡市早良区西新3丁目13番1号 | TEL:092-823-4785 | www.seinan-guac.jp/museum/

会期：2017年1月24日(火)～5月31日(水)  
会場：西南学院大学博物館1階廊下、2階講堂

本展覧会では、幕府による取り締まりが本格化する前に生み出された、16世紀末～17世紀初頭のキリシタンの墓について考古学の観点から取り上げた。

当時のキリシタンたちがどのようにキリスト教を受け容れ、どのように墓の形態が変化していったのか、現在判明している調査事例などをもとにパネルで紹介した。



## 常設展示室テーマ展示 「聖なる礼拝-イコン×クリスマス」実施報告



展示資料《東方三博士の礼拝》  
17世紀以降 フランドル

会期：2016年12月1日（木）～2017年1月7日（土）

### 企画概要

12月25日のクリスマスは、キリスト教文化圏外でも知られる祭日であり、イエス・キリストが生まれたことをお祝いする日である。聖書によれば、イエスはベツレヘムで生まれ、羊飼いや三人の博士たちが祝福に駆け付けたという。その様子は、イコン（聖画像）やプレゼピオ（クリスマスが近くなると設置される降誕シーンの人形模型）で表されている。また、三人の博士たちの礼拝を主題として取り上げたイコンも数多く制作された。本展示では、そのひとつである当館の新収蔵品をご紹介します。



## 2.2 共同連携事業による展示活動

【南島原市】

### 南島原市×西南学院大学博物館連携特別展 「原城落城のとき—禁教・潜伏への道のり—」事業報告



共催：南島原市・西南学院大学博物館

会期：2017年2月15日（水）～3月20日（月）

会場：南島原市原城図書館

特別展関連公開講演会

日時：2017年2月18日（土）

会場：西有家公民館（カムス）3階ホール

題目：島原・天草一揆と「天下泰平」

講師：稲葉 継陽 氏（熊本大学文学部附属永青  
文庫研究センター長）

### 事業内容

西南学院大学博物館は2015年3月に、南島原市と研究協定を締結し、相互の特色を生かしたサテライト展示を行っている。それらの連携事業のひとつの結実として、2015年度より、連携特別展を協力して開催している。本展覧会では、南島原市を舞台として起こった、島原・天草一揆に焦点を当て、その後の禁教政策までを紹介した。地元にもつわる内容であるため、地域の方々へこれまでの研究の成果を還元することができた。県内のみならず県外からも関心が高く、多くの来館者に恵まれた。

### 開催概要

寛永14年（1638）10月に勃発した島原・天草一揆は、幕府に対しキリスト教の脅威を再認識させ、その後200年以上にわたる「鎖国」体制を確立させる契機となった大い揆であった。また、武装した百姓による最後の一揆ともいわれ、その記憶は、人々の中に深く刻まれていった。

本特別展では、“原城落城のとき”を新たな時代の幕開けと位置づけ、島原・天草一揆を中心にその後の幕府の禁教政策や潜伏キリシタンに関する資料を紹介した。そして、展示資料の半数以上が、

南島原市初公開となる資料である。中には、一揆終結直後に書かれた幕府軍兵士たちによる記録や潜伏キリシタンが実際に所持していたとされる信心具など、当時の様子を生々しく語る資料も多数展示した。

これらの資料を通じて、今から380年前、南島原を舞台に戦った人々の想いや息遣い、そして後世へ残した衝撃を体感していただける展示を目指した。



## I. 島原・天草一揆

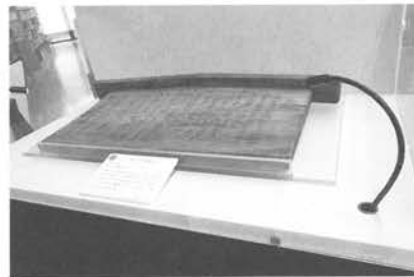
寛永14年(1637)10月、島原藩主松倉氏による苛政や飢餓への不満から島原半島南部(南目)を中心とした住民たちが蜂起し、その勢いは天草へも広がっていった。一揆は、原城を主舞台



に12万もの幕府軍と激しい攻防を繰り広げた末、3万余人の一揆軍の惨殺、原城の徹底した破壊をもって終結した。一揆後、幕府は徹底した貿易統制と禁教を国是とした「鎖国」体制を確立させる。まさに島原・天草一揆は日本のひとつの時代を動かす大一揆であった。

## II. 禁教政策の展開

島原・天草一揆を経て、幕府は「鎖国」体制の確立を加速させた。寛永16年(1639)にはポルトガル船の来航を禁止し、通商はオランダと中国に限定された。同時にキリスト教禁教も徹底され、絵踏や寺請制度による宗門改が全国的に実施・強化されることとなる。通商の窓口であった長崎は、幕府にとって細心の注意を払う必要があった。そのため、長崎市中は、長崎奉行所による徹底した監視がなされた。



## III. 潜伏キリシタンの世界

禁教政策が徹底される一方、キリシタンたちの信仰を止めることはできなかった。キリシタンたちは、潜伏状態となり信仰を維持し続け、独自の信仰形態をもつに至る。ここで紹介する天草地方は、永禄9年(1566)にキリスト教が伝来した地で、明治の禁教解禁を迎えるまで信仰を維持し続け

ていた地域である。独自の信仰道具も数多く伝えられ、崎津地域は「天草の崎津集落」として世界遺産候補「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産ともなっている。本章では、天草の潜伏キリシタンたちが所持していた信心具を紹介する。

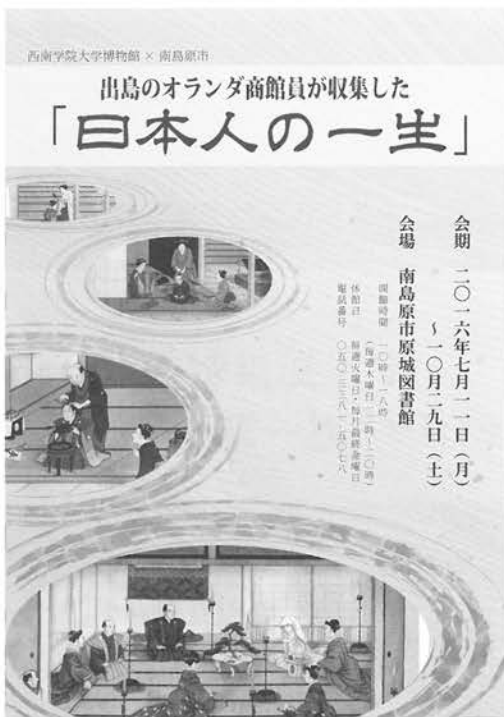


## 産官学連携サテライト展示Ⅶ

### 「出島のオランダ商館員が収集した日本人の一生」実施報告

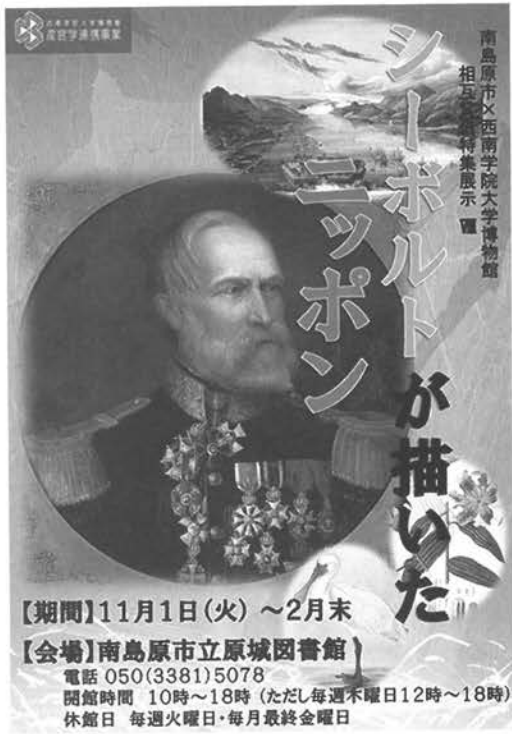
会期：2016年7月11日（月）～10月31日（月）

会場：南島原市原城図書館



江戸時代、ヨーロッパのなかではオランダのみが日本への来航を許されたので、日本に関する情報はオランダ商館員を通じて持ち帰られた。しかし、オランダ商館員も自由に日本を見て回ることはできなかったので、情報は限定されていた。人々のなかには、日本や日本人について調査し、本として出版した者たちもいた。彼らが興味を持ったことのひとつに、日本人が生まれてから死ぬまでの通過儀礼があった。通過儀礼には、その国、あるいはその地域の身分制度や死生観、文化などさまざまな要素が含まれており、日本とはどのような国か、日本人とはどのような人々か、ということを知るうえで重要だと考えたのであろう。そして同時に、現代の私たちにとっても、当時の人々の生活を垣間見ることができるテーマである。そこで、本展では江戸時代にヨーロッパに持ち帰られた「日本人の一生」を展示した。

## 産官学連携サテライト展示Ⅷ 「シーボルトが描いたニッポン」実施報告



会期：2016年11月1日(火)～2017年3月22日(水)  
会場：南島原市原城図書館

1796年、ドイツの医者名家に生まれたシーボルトは、1823年、出島のオランダ商館医師として来日し、併せて日本の「総合的科学的」研究を行った。彼の研究の成果の一つが『NIPPON』である。そこには、当時の日本人の姿や風習が多くの挿絵で描かれていた。本展では、そこに描かれていたニッポンの姿を見ることができた。



## 産官学連携サテライト展示Ⅸ 「西洋から見た幕末の日本」実施報告



会期：2017年3月23日(木)～2017年7月28日(金)  
会場：南島原市原城図書館

「開国」により様々な国の人々が日本を訪れることで、書物や新聞のなかで日本が取り上げられる機会が多くなった。このことは西洋における日本イメージの定着につながっていった。本展覧会では、幕末に来日したイギリス人 J. M. W. シルバーの著書に注目し、彼が見た幕末の日本の文化や風俗を紹介した。



## 相互貸借特集展示Ⅴ

### 「日野江城・原城の姿—出土した瓦からⅡ—」実施報告



会期：2016年5月2日(月)～  
2016年7月30日(土)

会場：西南学院大学博物館1階常設展示室

本シリーズでは、戦国時代の有馬の様子や、キリスト教の布教と弾圧など、南島原市の歴史を象徴する二つの城である日野江城と原城から出土した瓦を展示している。

本展ではそのような発掘資料の中でも、他の地域での出土例が少ない、特徴的な瓦を紹介した。

～展示ラインナップ～ ※すべて南島原市所蔵

①金箔瓦(複製) ②花十字紋瓦 ③飾り瓦



## 相互貸借特集展示Ⅵ

### 「島原・天草一揆—戦場の120日間—」実施報告



会期：2016年8月17日(水)～2016年11月30日(水)  
※会期を延長しました。

会場：西南学院大学博物館1階常設展示室

本展示では約120日間続いた島原・天草一揆が当時の人々に与えた衝撃や戦闘の様子がうかがえる資料の紹介を行った。戦場における人々の思いや息遣いを感じることができる展示になっていた。





## 相互貸借特集展示Ⅶ

### 「語り継がれる島原・天草一揆」実施報告

西南学院大学博物館 × 島原市 相互貸借展示Ⅶ

**語り継がれる**

島原・天草一揆

会期 2016年12月1日(木)～2017年3月22日(水)  
 会場 西南学院大学博物館 1階常設展示室  
 開館時間 10:00～18:00 (入館は17:30まで)  
 休館日 毎週日曜日

会期：2016年12月1日(木)～2017年3月22日(水)

会場：西南学院大学博物館 1階常設展示室

現在、島原・天草一揆の最終舞台となった原城は、世界遺産登録候補「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産のひとつとなっている。このことは、島原・天草一揆の記憶が今後、世界に向けて語り継がれていくことを物語っている。

本展覧会「語り継がれる島原・天草一揆」では、一揆後に作成された記録や物語から、島原・天草一揆がどのように伝わっていったのかを紹介していた。



## 相互貸借特集展示Ⅷ

### 「語り継がれる島原・天草一揆Ⅱ —『寛永治迹』の世界—」実施報告

南島原市 × 西南学院大学博物館  
相互貸借特集展示Ⅶ

**語り継がれる島原・天草一揆Ⅱ**

—『寛永治迹』の世界—

2017.3/23(木) ▶ 6月<sup>上旬</sup>  
 西南学院大学博物館  
 1階常設展示室  
 福岡県福岡市早良区西新3丁目13番1号 無料  
 (092)823-4785 www.seinan-gu.ac.jp/museum/  
 10時～18時(入館は17時30分迄) 日曜日休館

会期：2017年3月23日(木)～6月上旬

会場：西南学院大学博物館 1階常設展示室

本展覧会は「語り継がれる島原・天草一揆」シリーズの第二弾である。一揆の際の熊本藩に関する記録や書状を多数引用した本資料からは、熊本藩の動きがうかがえる。一揆から90年後、後世の人々が語る本資料を通して天草・島原一揆を知ることができる。

前回に引き続き、一揆後に作成された記録や物語から、島原・天草一揆がどのように伝わっていったのかを紹介した。





## 【國學院大學博物館】

## 相互貸借特集展示Ⅷ

## 「ICON—キリスト教の聖像画—」実施報告

会期：2016年4月24日(日)～2016年7月23日(土)

会場：國學院大學博物館

主催：西南学院大学博物館

キリスト教世界で祈りを捧げるために製作された板絵をICON(イコン)と呼ぶ。神の姿が刻印されていると考えられたイコンは、崇敬の対象であった。

キリスト教が各地に伝播していく過程で、地域ごとに特色あるイコンが製作された。本展示では、当館が所蔵する様々な地域のイコンをみることで、普及の様子と地域ごとの違いを紹介した。



## 相互貸借特集展示Ⅸ

## 「山岳霊場の考古学」実施報告



会期：2016年5月26日(木)～2016年9月27日(火)

会場：西南学院大学博物館1階常設展示室

主催：國學院大學博物館

本展は日本独自の山岳宗教である修験道に焦点を当てた。古来、水源やランドマークとしての山に対する信仰は、山麓信仰に止まっていたが、8世紀頃から山頂祭祀が認められ、10世紀になると、峰々を巡る山岳練行が各地の霊山で始まり、11世紀頃に修験道の独自性が確立した。

本展示では奈良県金峯山や福岡の山岳宗教と所縁の深い脊振山の経塚の出土遺物を紹介した。



## 相互貸借特集展示 X 「描かれた『DEJIMA - 出島 - 』」実施報告

会期：2016年7月25日（月）～11月3日（木）

会場：國學院大學博物館

主催：西南学院大学博物館

キリスト教の伝播を防止するために作られた人工の島である出島は、「鎖国」時代において、ヨーロッパでは日本を象徴するもののひとつとして、また日本においては異国文化を象徴するもののひとつとして描かれた。

本企画展では、さまざまな時期にヨーロッパで出版された出島の図と、そこで生活するオランダ商館員を描いた絵巻を紹介した。



## 相互貸借特集展示 XI 「漢代の世界観 - 鏡と明器に見る古代中国文化 - 」実施報告

会期：2016年9月27日（火）～2017年1月27日（金）

会場：西南学院大学博物館 1階常設展示室

主催：國學院大學博物館

古代の人々は、私たち以上に「異世界」を身近に感じていた。本展で展示したのは、中国漢代の鏡と明器であった。

鏡に描かれた文様は、当時の世界観を反映したもので、死者のために作られたミニチュア - 明器 - には、死後の生活に対する想像力を見出すことができる。

所蔵：國學院大學博物館



## 相互貸借特集展示 XII 「キリスト教信仰のかたち—祈りの道具にみる多様性—」実施報告

会期：2016年11月13日（日）～2017年3月1日（水）

会場：國學院大學博物館

主催：西南学院大学博物館

キリスト教には、様々な祈りの道具が存在する。聖書、祈祷書などの文字をとおした祈りの補助手段に加え、イエスや聖母を描いた板絵、つまり「イコン」というキリスト教の教義を視覚化したものもある。本展覧会では、キリスト教信仰の特色ともいえるイコンを概観し、その他の祈りの道具もご紹介した。「祈り」とその道具を通して、キリスト教についての理解を深めていただけるような展示を目指した。



## 相互貸借特集展示 XIII 「『神道』の原型—古墳時代における祭祀遺跡—」実施報告

会期：2017年1月27日（金）～5月24日（水）

会場：西南学院大学博物館 1階常設展示室

主催：國學院大學博物館

古墳時代になると、それまで列島各地に割拠していた諸集団がヤマトの王権・大王のもとに統合され「国家」の原型が出現した。このような列島内の広域な社会統合と表裏一体の現象として、日本の固有宗教「神道」の原型も明確となっていった。

古墳に副葬された鏡・鉄製品・装身具などと、祭祀遺跡に奉献された幣帛類の品目が概ね共通している事実は、祖霊祭祀と神祇信仰が併行して整えられた過程を示すものと考えられる。

西南学院大学博物館・國學院大學博物館  
相互貸借特集展示XIII

# 神道の原型

—古墳時代における祭祀遺跡—

2017.1.27(金)～5.24(水)

西南学院大学博物館  
1階常設展示室

[開 館] 10:00～18:00 (入館は17:30まで)  
[閉 館日] 日曜日  
[入館料] 無料

西南学院大学博物館 福岡県福岡市南区西町3-13-1  
TEL 092-823-4785 FAX 092-823-4786  
http://www.swin.ac.jp/museum/

## 相互貸借特集展示 XIV 「ユダヤ信仰を彩るトーラーの装飾品」実施報告

会期：2017年3月2日(木)～7月1日(土)

会場：國學院大學博物館

主催：西南学院大学博物館

ヘブライ語で「教え」を意味するトーラー(Torah)は、ユダヤ教の聖典であり、全ユダヤ人の生活の基本原理である。トーラーには高価な装飾品が付され、その数々はユダヤの美術工芸品(JUDAICA)とも呼ばれた。世界各地に移住したユダヤの人々は、地域性を有した装飾を生み出している。本展示では、トーラーとその装飾の一部をご紹介します。



### 3. 教育活動

#### 博物館実習

##### 実習概要

2016年度は、8月19日(金)から8月20日(土)までを基礎実習期間、8月22日(月)から8月27日(土)までを実践実習期間とし、計8日間の博物館実習の期間を設けた。

基礎実習においては、学芸員の基本的な業務である台帳作成を行った。そのなかで実物の博物館所蔵資料に触れながら、資料の取り扱い方や撮影の仕方などを指導した。また、博物館刊行物の一つである博物館ニュースの作成を実習生たちに企画立案、文章作成、レイアウト、校正まですべて行わせた。印刷業者による印刷物についての講義の後、実際に打ち合わせも体験させた。

8月25日(木)は、運送会社の日本通運より美術作業員を招聘し、資料の梱包・運送実習を行った。専門業者からの実践的な指導は、資料の取り扱いを学ぶ上で非常に参考になっているようである。

実践実習では、当館が所蔵する資料を使用して、博物館実習成果展を開催することを目標としている。実習成果展のテーマを全員で討論し、企画書を作成の上、学芸員の前でプレゼンテーションを行った。実習生たちは、企画書に沿った展示資料の検討、展示レイアウト作成、開催概要やキャプションなどの文章作成、ポスターやその他制作物のデザイン作成にあたった。また、配布用の解説シートや子供用ワークシートも作成した。実習成果展の会期終了後、実習期間とは別日に撤収作業を行い、実習を完了した。

実習最終日には、今回の博物館実習で実習生が学んだことをもとに、学芸員体験をテーマとしたこどもワークショップを開催した。実習成果展の案内や、学芸員体験としての資料台帳、キャプションづくり、展示まで、実習生が参加者に説明、指導した。教える立場としてワークショップを行ったことにより、学芸員の仕事に対する理解をより深めることができたようである。

##### 【2016年度博物館実習生】

副島健太(文学部)／福山亮大(商学部)／平野仁美(経済学部)／田中恵(国際文化学部)／田中彩友美(国際文化学部)／中禮尚史(国際文化学部)／三島祐華(国際文化学部)／倉重美央(神学部)

##### 【実習風景】



## 西南学院大学博物館実習スケジュール

博物館実習(基礎実習):前期

博物館実習(実践実習):後期

		8/19(金)	8/20(土)	8/22(月)	8/23(火)
午前	10:30	博物館研究室集合 オリエンテーション (実習・企画展・情報発信)	9:50 準備	9:50 準備	9:50 準備
	11:30	館内施設見学	10:00 自然系博物館について 植物標本のつくりかた	10:00 企画展プレゼン&投票 11:00 企画展担当決め	10:00 企画展作業③ 担当者はニュース原稿作成
昼 食(12:00~13:00)					
午後	13:00	博物館活動と資料目録	13:00 企画展の作り方とWSについて	13:00 企画展作業② 企画展の詳細を決める 担当者はニュース原稿作成	13:00 企画展作業④ 印刷物について
	13:30	台帳作成実習①日本史 資料取扱実習①掛け軸	14:00 収蔵庫案内		
	15:30	台帳作成実習②考古資料 資料取扱実習②ランプ	14:30 企画展作業① 企画書作成		
	17:30	実習日誌作成			
	18:00	戸締り・点検	18:00 実習日誌作成	18:00 実習日誌作成	18:00 実習日誌作成
	18:20	解散	18:20 解散	18:20 解散	18:20 解散
場所	博物館研究室		博物館研究室	コミュニティーセンター1階多目的室1、2	コミュニティーセンター1階多目的室1、2

		8/24(水)	8/25(木)	8/26(金)	8/27(土)
午前	9:50	準備	9:50 準備	9:50 準備	9:50 準備
	10:00	企画展作業⑤	10:00 資料梱包と輸送 11:00 美専車と輸送	10:00 企画展作業⑦設営	10:00 企画展作業⑧最終調整 11:00 ワークショップ準備 展示案内練習
昼 食(12:00~13:00)					
午後	13:00		13:00 資料梱包実習	13:00 企画展作業⑧設営	13:00 ワークショップ準備
	14:00	企画展作業⑥	16:00 展示実践		13:30 ワークショップ実践
	18:00	実習日誌作成	18:00 実習日誌作成	18:00 実習日誌作成	17:30 実習日誌作成
	18:20	解散	18:20 解散	18:20 解散	18:20 解散
場所	コミュニティーセンター1階多目的室1、2	コミュニティーセンター2階会議室	コミュニティーセンター1階多目的室1、2	コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム	



博物館実習成果展Ⅷ

「ザビエルと行く宣教の旅」 実施報告

会期：2016年8月27日(土)～9月30日(金)

会場：西南学院大学博物館1階特別展示室

2016年度博物館実習成果展では、西南学院大学博物館が所蔵する資料を実習生が選別し、特別展示室で企画展示を行った。テーマを設定し、開催概要、キャプション、解説パネル、配布用解説シート、こども用クイズ用紙、ポスターを作成し、設営を行った。また、通常の解説パネルだけではなく、各章にストーリーパネルを作成した。実習成果展用のアンケートも作成し、設置した。

【開催概要】

2016年度博物館実習成果展は、西南学院大学の学芸員課程を履修する実習生が企画、設営を行った。西南学院大学博物館の所蔵する資料の中から実習生自らが考えたテーマに沿ったものを選別し、特別展示室にて企画展示を手掛ける。

本展覧会では、主にフランシスコ・ザビエルが生涯渡り歩いた経路、知られざる彼の経歴や来日以前、来日後の人生について物語仕立てで紹介する。来館者自身がザビエルと共に旅をしているかと思わせるような工夫を施し、学生でも入り込みやすい展示を実現した。この展示をきっかけにキリスト教をより身近に感じ、興味を持ってもらうことが目的である。



**【章設定】**

プロローグ、第1章「ザビエルと日本までの旅路」、第2章「伝来したキリスト教」、エピローグ

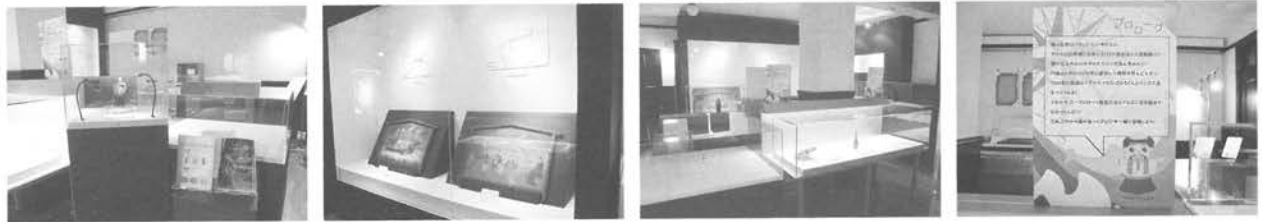
**【教育プログラム・イベント】**

せいなんこどもワークショップ「学芸員体験！わたしの宝物展」

**【展示作業の様子】**



**【会場風景】**



**【会期中来館者数】開催日数30日**

	来館者数
8月27日	26
8月29日	6
8月30日	3
8月31日	2
9月1日	3
9月2日	114
9月3日	105
9月5日	5
9月6日	106
9月7日	1

	来館者数
9月8日	6
9月9日	37
9月10日	23
9月12日	2
9月13日	17
9月14日	5
9月15日	79
9月16日	9
9月17日	21
9月19日	0

	来館者数
9月20日	12
9月21日	2
9月22日	16
9月23日	34
9月24日	120
9月26日	44
9月27日	17
9月28日	0
9月29日	42
9月30日	10
合計	870

## ■ 出品目録

	資料名	英訳	製作地/年代/材質	法量 (cm)	数量
<b>プロローグ 宣教師フランシスコ・ザビエルとの出会い</b>					
1	聖フランシスコ・ザビエル像	Statue of St. Francis Xavier	ゴア(インド) / 18 ~ 19世紀/木製	20.5×8.5×7.0	1
<b>第1章 ザビエルと日本までの旅路</b>					
2	参考資料：世界図(西洋鍼路図)	Planisphere (East Half)	(原本)作者不詳/1598年/皮製	(原寸) 94.0×76.0	1
3	アジア図	Map of Asia	アムステルダム(オランダ) / 1623年/紙製	52.2×64.3	1
4	南蛮船奉納絵馬	Votive Picture of Westerner's Ship	19世紀/木製	60.0×91.0	1
5	南蛮人行列奉納図絵馬	Votive Picture of Westerner's Procession	19世紀/木製	62.0×93.0	1
6	磔刑	Crucifixion	フィリピン/18世紀/木製	64.0×42.5	1
7	無原罪懐胎の聖母像	Statue of the Immaculate Conception	フィリピン/18世紀/木製	27.5×9.0×8.0	1
8	修道士像	Statue of the Friar	フィリピン/19世紀/ 木製(頭部は骨製)	23.7×6.8×9.5	1
9	聖母子	Madonna and Child	ロシア/19世紀	25.5×18.0	1
10	悲しみのマリア	Madonna of Sorrows	ボホール島(フィリピン) / 18世紀	33.3×25.5	1
11	ロザリオ祈祷書	Rosary Prayer Book	イタリア/1556年/紙製	15.0×11.0	1
<b>第2章 来日後のザビエルの奇跡</b>					
12	どちりな・きりしたん	Christian Doctrine	1591年/紙製	25.5×18.0	1
13	弥撒拝礼式	Ceremonial	1869年/紙製	23.0×17.5	1
14	新約聖書 馬太伝	Gospel of Matthew	1877年/紙製	22.3×14.7	1
15	キリシタン制札	Proclamation Banning Christianity	1868年/木製	38.1×60.2	1
16	筑後国宗門手形	Religious Census Certificates	八女郡/1795年/紙製	24.7×24.5 (台紙32.0×40.5)	1
17	マリア観音像	Statue of Mary Kannon	中国/17世紀/陶製	24.0×10.5×6.2	1
18	お水瓶	Bottle of Holy Water	18 ~ 19世紀/陶製	6.5×16.5	1
19	オテンペンシャ	Religious Instrument	平戸市/麻製	長48.0	1
20	最後の晩餐(中国様式)	The Last Supper (Chinese style)	香港/20世紀/陶製	30.3×5.0	1

## 2016年度 せいなんワークショップ概要

2016年度は小学生向けの「せいなんこどもワークショップ」を計3回開催したほか、今年度からの試みとして一般向けの「せいなんワークショップ」を計2回実施した。

### 第一回 6月4日(土) 聖書植物の世界ツアー

会場：西南学院大学博物館、聖書植物園 対象：小学生 参加者：親子1組

常設展示室リニューアル記念イベント。新設された聖書植物園関連の展示コーナーである「聖書植物の世界」でギャラリートーク後、本学キャンパス内に展開している「聖書植物園」をクイズラリー形式で散策した。



### 第二回 7月30日(土) テラコッタ風ランプを作ろう！

会場：西南学院大学博物館、西南コミュニティーセンター 対象：小学生 参加者：25名

春季特別展「信仰の歴史—キリスト教の伝播と受容—」関連イベント。古代のオイルランプについての子ども向け講座と常設展示室および春季特別展のギャラリートーク後、テラコッタ風ランプを作成した。作品は博物館1階廊下にて8月31日まで展示した。



### 第三回 8月27日(土) 学芸員体験！わたしの宝物展

会場：西南学院大学博物館、西南コミュニティーセンター 対象：小学生 参加者：1名

夏休みせいなんこどもワークショップ。2016年度の博物館実習生による実習成果展のギャラリートーク後、参加者は学芸員の仕事を体験した。持参した宝物の調書、キャプションを作成し、実際に特別展示室にそれらを展示した。



**第四回 10月8日(土) 博多織で博多おきあげをつくろう**

会場: 西南コミュニティーセンター 対象: 一般 参加者: 16名

企画展「はかたの技と信仰—博多織と博多人形から—」関連イベント。一般を対象としたワークショップを開催。伝統工芸博多おきあげ作家である清水清子先生を講師に招き、博多おきあげづくりを体験した。



**第五回 12月1日(木)~12月24日(土) クリスマスツリーを飾ろう!**

会場: 西南学院大学博物館1階廊下 対象者: 一般

マグネット形式のクリスマスオーナメントを自由にデコレーションし、設置されたクリスマスツリーパネルに飾るもの。メッセージボードも設け、オリジナルのメッセージカードを寄せてもらった。



## 2016年度 せいなんおでかけワークショップ概要

おでかけワークショップを実施して3年目となる2016年度は、南島原市、國學院大學博物館にて計3回のワークショップを実施した。

11月13日(日) クリスマスキャンドル作り体験

会場：國學院大學博物館 対象：一般

國學院大學博物館主催の「渋谷で知るキリスト教—キリストの教えと芸術—」にて、クリスマスキャンドルを作成するワークショップを開催した。ミュージアムトークを行った後、ワークショップスペースにてLEDのクリスマスキャンドルを作成した。



2月25日(土) オリジナル缶バッジをつくろう！

会場：南島原市布津図書室 対象：小学生 参加者：27名

南島原市×西南学院大学博物館連携特別展「原城落城のとき—禁教・潜伏への道のり—」関連イベント。南島原市教育委員会職員による子ども向けの講座の後、オリジナルの缶バッジをデザインして作成した。



2月25日(土) カルタをつくって遊ぼう！

会場：南島原市深江図書館 対象：小学生 参加者：38名

南島原市×西南学院大学博物館連携特別展「原城落城のとき—禁教・潜伏への道のり—」関連イベント。南島原市教育委員会職員による子ども向けの講座の後、好きな本を一冊借り、その本の内容に基づいたかるたを作成し遊んだ。完成したかるたは深江図書館で自由に遊べるように設置された。





3月11日(土) ペーパークラフトをつくろう～ノアの方舟～

会場: 南島原市加津佐図書館 対象: 小学生 参加者: 50名

加津佐図書館職員による「ノアの方舟」の絵本を読み聞かせの後、ペーパークラフトで方舟を作成した。図書館の本を参考に、自由に動物の絵を描いてオリジナルのノアの方舟を完成させた。



## 2016年度 博物館教職員活動記録

宮崎克則 (本学博物館長・国際文化学部教授)

### 【著書】

・『シーボルト『NIPPON』の書誌学研究』(花乱社、2017年)

### 【資料紹介】

・「天保九年 幕府巡検使の従者日記(一) 立野良道『西海道日記』一・二・三・四巻」(森弘子と共著)(『西南学院大学博物館研究紀要』第5号、2017年)

内島美奈子 (本学博物館学芸員)

### 【論文】

・「16世紀メディチ家君主コジモ1世の書斎—コレクションとその展示にみる政治的役割—」(『西南学院大学博物館研究紀要』第5号、2017年)

### 【翻訳】

・「ピエトロ・ロレンツェッティの長椅子」(松原知生、坂本環と共訳)(『西南学院大学 国際文化論集』第31巻第1号、2016年)

山尾彩香 (本学博物館学芸研究員)

### 【論文】

・「大学博物館の使命としての教育普及活動—せいなんこどもワークショップ事例紹介と考察—」(『西南学院大学博物館研究紀要』第5号、2017年)

阿部大地 (本学博物館学芸調査員・本学大学院国際文化研究科博士前期課程)

### 【研究助成】

・本学大学院国際文化研究科2016年度「先進研究奨励」費(研究課題「ウィーン万国博覧会出品『天然資源』の研究—集取過程から国際的評価に至るまで」)

秋田雄也 (本学博物館学芸調査員・本学大学院国際文化研究科博士前期課程)

### 【論文】

・「福岡市西区の草場古墳群採集の須恵器片」(『西南学院大学博物館研究紀要』第5号、2017年)

### 【研究助成】

・本学大学院国際文化研究科2016年度「先進研究奨励」費(研究課題「日本におけるキリスト教布教と受容の実態—会派別動向の考古学的検討」)

# 博物館刊行物・成果物

## 春季特別展 研究叢書

B5版  
55頁  
発刊日  
2016年6月10日  
編者 内島美奈子  
監修 宮崎克則



目次

ごあいさつ  
西南学院大学博物館 館長 宮崎 克則…………… 2

開催概要／凡例…………… 4

第1章 キリスト教の起源—ユダヤの禁民から…………… 5  
第1節 ユダヤの信仰…………… 6  
第2節 ユダヤのラブレ…………… 8

第2章 キリスト教の伝播と祈りのかたち…………… 11  
第1節 世界各地の受容と祈り…………… 12  
第2節 大航海時代以降のアジア布教…………… 15

第3章 日本キリスト教史の光と影…………… 20  
第1節 禁教と信仰…………… 20  
第2節 禁教下における異文化交流…………… 29  
【コラム】出島藩館長巻 西南学院大学博物館学芸研究員 野藤 妙…………… 34

第4章 開国と再布教…………… 35  
第1節 開国と解禁…………… 36  
第2節 再布教とキリスト教主義教育 西南学院の創設…………… 42  
【コラム】南部バプタスト派の日本伝道と教育 西南学院史資料センター職員(アーキビスト) 出口智佳子…………… 46

論考  
西南学院大学博物館における収集資料の概要 西南学院大学博物館学芸員 内島美奈子…………… 47

西南学院大学博物館誌…………… 50  
過去の特別展紹介…………… 51  
出目録…………… 54

## 西南学院大学 博物館研究紀要 第5号

A4版  
114頁  
発行日  
2017年2月28日



目次

一論 文—

フィレンツェ公国君主コジモ1世の書斎  
—展示にみる政治的役割とその変遷— 内島 美奈子…………… 1

大学博物館の指名としての教育普及活動  
—せいなんこどもワークショップ事例紹介と課題— 山尾 彩香…………… 9

福岡市西区の草場古墳群採集の須臾器片 秋田 謙也…………… 39

一資料紹介—

天保九年 幕府巡見使の従者日記(一)  
立野良道『西海道日記』一・二・三・四巻 森 弘子…………… 41 (74)  
宮崎 克則…………… 41 (74)

## 秋季特別展 研究叢書

B5版  
71頁  
発刊日  
2016年11月15日  
編者 野藤妙  
監修 宮崎克則



目次

ごあいさつ  
西南学院大学博物館館長 宮崎克則…………… 2

開催概要／凡例…………… 4

第1章 キリスト教の伝来と禁教政策…………… 5

第2章 福岡藩と海防…………… 15

第3章 幕末の福岡藩と開国…………… 31

第4章 福岡藩と異文化交流…………… 39

論考  
福岡藩士が描いたロシア軍艦図 福岡市博物館学芸員 高山英朗…………… 58  
長崎唐人屋敷騒動鎮圧図について 西南学院大学博物館学芸研究員 野藤妙…………… 61  
黒田齊清、長崎でシーボルトに出会う 西南学院大学博物館館長 宮崎克則…………… 64

出目録…………… 70

## 西南学院大学 博物館 主要所蔵資料目録

B5版  
55頁  
発刊日  
2017年3月15日  
編者 内島美奈子  
野藤妙  
山尾彩香  
監修 宮崎克則



目次

ご挨拶 西南学院大学博物館館長 宮崎克則…………… 2

西南学院大学博物館所蔵資料の概要…………… 3

図版…………… 5

キリスト教文化…………… 6

日本キリスト教史…………… 16

関谷定夫コレクション…………… 26

所蔵資料目録…………… 38

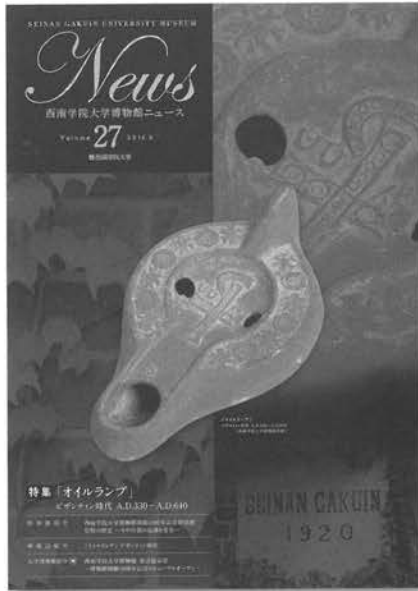
I キリスト教文化(C)…………… 38

II 日本キリスト教史(N)…………… 41

III 関谷定夫コレクション(S)…………… 50

博物館ニュース Volume.27

【2000部発行 発行日2016年6月】

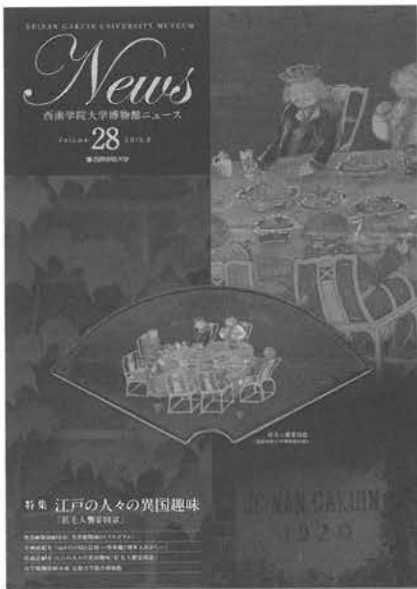


Volume.27  
 特集:「オイルランプ」ビザンティン時代 AD.330～AD.640  
 特別展紹介: 西南学院大学博物館開館10周年記念特別展  
 信仰の歴史—キリスト教の伝播と需要—  
 大学博物館紹介23: 西南学院大学博物館 常設展示室  
 ～博物館開館10周年記念リニューアルオープン～



博物館ニュース Volume.28

【2000部発行 発行日2016年9月】

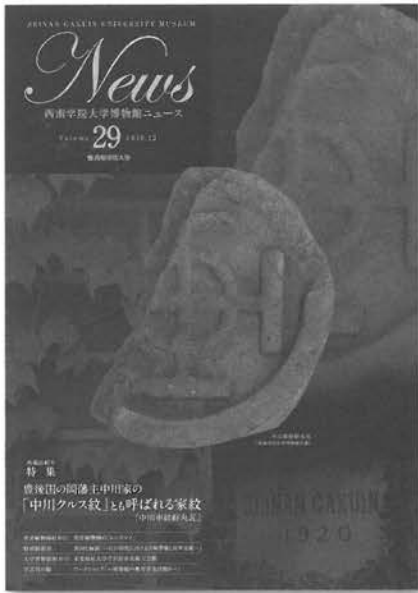


Volume.28  
 特集: 江戸の人々の異国趣味  
 「紅毛人饗宴図巻」  
 聖書植物園紹介Ⅳ: 聖書植物園の「イナゴマメ」  
 企画展紹介: 「はかたの技と信仰—博多織と博多人形から—」  
 大学博物館紹介26: 京都大学総合博物館



博物館ニュース Volume.29

【2000部発行 発行日2016年12月】



Volume.29  
 特集：豊後国の閩藩主中川家の「中川クス紋」とも呼ばれる家紋  
 「中川車紋軒丸瓦」  
 聖書植物園紹介5：聖書植物園の「レンズマメ」  
 特別展紹介：異国と福岡「江戸時代における長崎警備と対外交流」  
 大学博物館紹介27：東北福祉大学芹沢健介美術工芸館  
 学芸員の眼：ワークショップ「一博物館の教育普及活動Ⅱ」

博物館ニュース Volume.30

【2000部発行 発行日2017年3月】



Volume.30  
 特集：キリスト教と結びついた博多織の技  
 「聖母マリアの聖心」  
 聖書植物園紹介6：聖書植物園の「からし種(クロガラシ・キダチタバコ)」  
 企画展紹介：「キリシタンの墓をみつめる」  
 大学博物館紹介28：国立成功大学博物館（総合館）  
 学芸員の眼：館外ワークショップ「一博物館の教育普及活動Ⅲ」

## 博物館講堂使用状況

期日	使用時間	使用団体(者)	集会名称	人数
4月4日	9:30~13:30	西南学院大学神学部	神学部始業礼拝・開講講演会	110
4月27日	15:00~18:00	西南学院大学チャペルクワイア	リハーサル練習	18
5月2日	11:00~12:00	西南学院大学神学部	神学部礼拝	36
5月21日	10:00~14:00	(株)キャンパスサポート西南	結婚式	100
5月21日	14:00~16:00	西部地区五大学連携	博多学	25
5月25日	15:30~16:30	西南学院大学博物館	ミュージアムトーク	27
6月16日	12:30~15:30	西南学院大学神学部	神学部学術講演会	95
6月16日	16:50~18:00	西南学院大学国際文化学部 伊藤慎二先生	博物館概論	23
6月17日	9:00~17:30	NHK	ザ・ビートルズ・フェス収録	30
7月2日	14:00~15:30	西南学院大学博物館	特別展関連公開講演会	50
7月9日	11:00~16:00	(株)キャンパスサポート西南	結婚式	100
9月3日	10:00~15:00	(株)キャンパスサポート西南	結婚式	100
9月7日	13:00~17:30	「慰安婦」問題の解決を求める 九州キリスト教の会	講演会・学習会	110
9月10日	13:00~17:00	古澤嘉生先生を囲む会	古澤嘉生先生を囲む会	13
9月17日	15:00~18:30	西南学院高校昭和43年卒 同窓会	西南学院高校昭和43年卒 同窓会	44
9月27日	9:30~10:30	西南学院大学	西南学院史	38
10月1日	10:00~15:00	(株)キャンパスサポート西南	結婚式	69
10月31日	10:00~12:20	西南学院大学神学部	神学部ミッション・デー	60
11月2日	15:00~18:00	西南学院大学チャペルクワイア	リハーサル練習	20
11月5日	10:00~15:00	(株)キャンパスサポート西南	結婚式	48
11月5日	16:00~17:00	西南学院大学演劇部	撮影	4
11月6日	12:00~18:00	西南学院大学「ことばの力」 養成講座	亀山郁夫講演会	210
11月22日	17:00~20:00	キリスト教保育連盟	クリスマス会	182
11月23日	10:00~17:00	西南学院大学フラウエンコール	リハーサル練習	88
11月26日	14:00~15:30	西南学院大学博物館	ミュージアムトーク	40
11月28日	10:40~12:10	西南学院大学神学部	神学部礼拝	35
12月2日	15:00~20:00	西南学院大学フラウエンコール	コンサートリハーサル	88
12月3日	14:00~15:30	西南学院大学博物館	特別展関連公開講演会	54
2月18日	15:00~17:00	西南学院中学校	西南学院中学校教員 定時記念礼拝	50
3月15日	14:00~15:00	西南学院大学映画研究部	撮影	4
3月15日	15:00~16:30	西南学院大学	成績優秀者奨学金交付式	60
3月22日	13:30~15:00	西南学院大学神学部	神学部卒業礼拝	110
3月25日	8:30~12:00	西南学院大学入試センター 入試課	Seinan English Camp 開会式	55
毎週月曜日	11:00~12:00	西南学院大学神学部	神学部チャペル	-
毎週火曜日	13:30~16:40	西南学院大学神学部	教会音楽研究	17



## 4. 調査・研究

### 学内GP調査実績

2016年4月14日(木)

九州大学総合博物館

九州大学医学歴史館

博多の食と文化の博物館

調査員 内島美奈子、山尾彩香、池永照美、  
阿部大地、秋田雄也

4月22日(金)

三鷹の森ジブリ美術館

調査員 山尾彩香

4月22日(金)

刀剣博物館

調査員 阿部大地

4月23日(土)

明治大学博物館

調査員 内島美奈子

4月23日(土)

東京農業大学「食と農」の博物館

調査員 山尾彩香

4月23日(土)

日本女子大学成瀬記念館

調査員 阿部大地

4月23日(土)

國學院大學博物館

調査員 内島美奈子、山尾彩香、阿部大地

4月24日(日)

国立歴史民俗博物館

調査員 内島美奈子

4月24日(日)

江戸東京たてもの園

調査員 山尾彩香

4月24日(日)

たばこと塩の博物館

調査員 阿部大地

5月28日(土)

OPAM(大分県立美術館)

調査員 山尾彩香

6月23日(木)

武蔵野美術大学博物館

調査員 野藤妙

6月24日(金)

東京海洋大学

星薬科大学

調査員 山尾彩香

6月24日(金)

国立公文書館

早稲田大学図書館・早稲田大学坪内博士記念

演劇博物館

調査員 野藤妙

6月24日(金)

國學院大學博物館

調査員 山尾彩香、野藤妙

6月25日(土)

三井記念美術館

調査員 山尾彩香

6月25日(土)

東京大学総合博物館

調査員 野藤妙

6月25日(土)・26日(日)

全日本博物館学会

第24回研究大会(明治大学)

調査員 野藤妙、山尾彩香

6月26日(日)

郵政博物館

すみだ水族館

静嘉堂文庫

調査員 山尾彩香

7月9日(土)

大村市立史料館

調査員 野藤妙、秋田雄也

7月10日(日)

原城図書館

天草ロザリオ館

天草キリシタン館

調査員 野藤妙、秋田雄也

7月11日(月)

上田家資料館

調査員 野藤妙、秋田雄也

7月22日(金)

学習院大学史料館

調査員 内島美奈子

7月22日(金)

東京大学駒場博物館

調査員 阿部大地

7月23日(土)

健康と医学の博物館

聖書考古学資料館

調査員 内島美奈子、野藤妙、阿部大地

7月24日(日)

國學院大學博物館

調査員 内島美奈子、野藤妙、阿部大地

8月3日

福岡県水産資料館

海の中道海洋生態科学館

調査員 内島美奈子、山尾彩香、野藤妙

9月6日(火)

國學院大學博物館

調査員 山尾彩香

9月7日(水)～9日(金)

ミュージアム・エドゥケーター研修  
(東京都美術館)

調査員 山尾彩香

11月12日(土)

東京都写真美術館

調査員 内島美奈子

11月12日(土)

山種美術館

調査員 山尾彩香

11月12日(土)

国立科学博物館

調査員 野藤妙

11月12日(土)

國學院大學博物館

調査員 内島美奈子、山尾彩香、野藤妙、  
秋田雄也

11月12日(土)

東京都埋蔵文化センター

調査員 秋田雄也

11月13日(日)

松濤美術館

渋谷区ふれあい植物センター

調査員 山尾彩香

11月13日(日)

古代オリエント博物館

調査員 秋田雄也

11月13日(日)

國學院大學博物館

調査員 内島美奈子、山尾彩香、野藤妙、  
秋田雄也

2月18日(土)

大村市史料館

調査員 内島美奈子、野藤妙、秋田雄也

2月19日(日)

島原城

常盤歴史資料館

調査員 内島美奈子、野藤妙、秋田雄也

2月20日(月)

有馬キリシタン遺産記念館

口之津歴史民俗資料館・海の資料館

調査員 内島美奈子、野藤妙、秋田雄也

3月1日(水)

三の丸尚蔵館

ギャラリーウチウミ

調査員 内島美奈子、山尾彩香、野藤妙

3月1日(水)

三菱一号館美術館

調査員 山尾彩香

3月1日(水)

紙の博物館

北区飛鳥山博物館

渋沢資料館

調査員 野藤妙

3月2日(木)

國學院大學博物館

友愛書房

増上寺宝物展示室

調査員 内島美奈子、山尾彩香、野藤妙

3月3日(金)

国立歴史民俗博物館

天理教ギャラリー

調査員 内島美奈子、山尾彩香、野藤妙

3月16日(木)

大阪市立自然史博物館

国立国際美術館

調査員 内島美奈子

3月16日(木)

京都文化博物館

京都国立博物館

滋賀県立近代美術館

調査員 山尾彩香

3月17日(金)

国立民族学博物館

龍谷大学龍谷ミュージアム

調査員 内島美奈子

3月17日(金)

草津宿本陣

草津宿がわかる歴史館

滋賀県立琵琶湖博物館

兵庫県立美術館

調査員 山尾彩香

3月18日(土)

京都伝統産業ふれあい館

京都国立近代美術館

調査員 内島美奈子

3月18日(土)

神戸市立博物館

調査員 山尾彩香

# 5. 来館者動向

## 来館者統計

開館以来来館者数 138,086人  
 2016年度来館者数 10,694人  
 2006-2015年年度来館者数 127,392人  
前年度人数 10,870人 (前年度比 -1.6%)

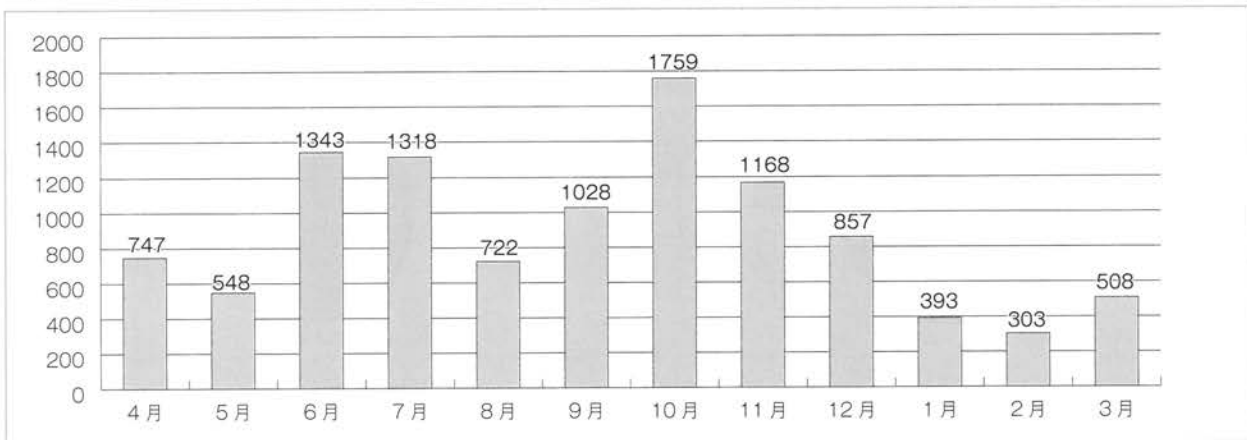
2016年度

### ■2016年度 月別来館者統計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数	26	26	25	26	22	26	26	26	23	23	24	27	300	
学内	教職員	39	26	82	30	9	8	6	3	2	5	3	156	
	本学学生	373	57	429	97	9	249	276	216	101	52	31	1,979	
	学内小計	412	83	511	127	18	257	282	219	103	57	34	2,348	
学外	大人(一般)	311	376	535	793	292	511	517	729	318	274	237	5,120	
	他大学生	3	56	8	4	21	13	53	58	0	10	14	251	
	高校生	2	0	113	305	362	226	657	130	223	1	1	2,022	
	中学生	1	16	0	3	0	1	220	11	148	6	0	406	
	小学生	12	12	171	79	24	10	28	11	4	16	4	11	382
幼児	6	5	5	7	5	10	2	10	61	29	13	12	165	
学外小計	335	465	832	1,191	704	771	1,477	949	754	336	269	263	8,346	
海外居住者	40	38	35	55	151	15	27	11	30	58	93	25	578	
男女比	男性	132	208	251	211	100	134	173	251	196	170	128	132	2,086
	女性	123	178	165	191	74	105	112	160	205	181	138	100	1,732
	不明	492	162	927	916	548	789	1,474	757	456	42	37	276	6,876
合計	747	548	1,343	1,318	722	1,028	1,759	1,168	857	393	303	508	10,694	

### ■月別来館者数 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
747	548	1,343	1,318	722	1,028	1,759	1,168	857	393	303	508



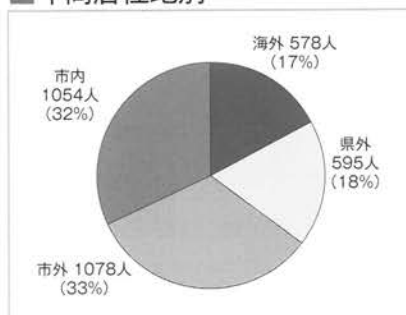
### ■月別開館日数 (単位：日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26	26	25	26	22	26	26	26	23	23	24	27	300

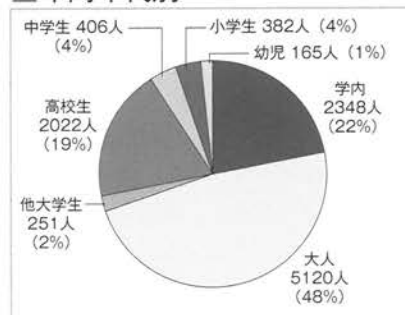
### ■月別1日あたり平均来館者数 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28.7	21.1	53.7	50.7	32.8	39.5	67.7	44.9	37.3	17.1	12.6	18.8	35.4

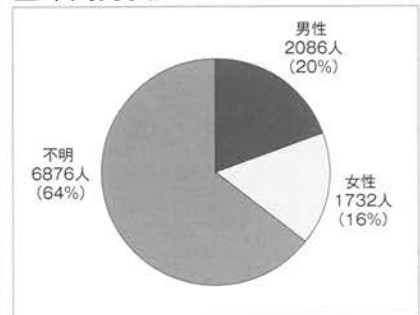
### ■年間居住地別



### ■年間年代別



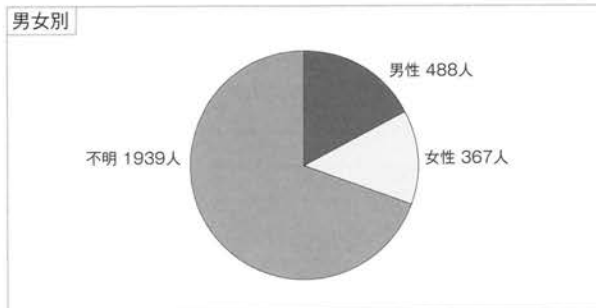
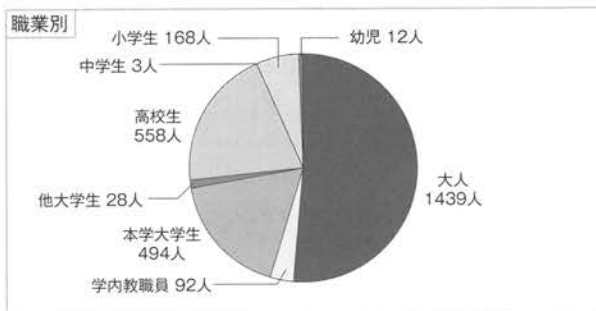
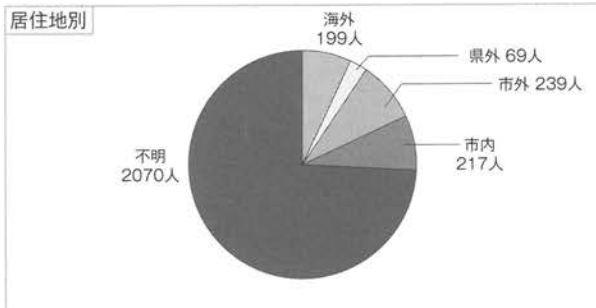
### ■年間男女比



## 特別展期間中来館者動向

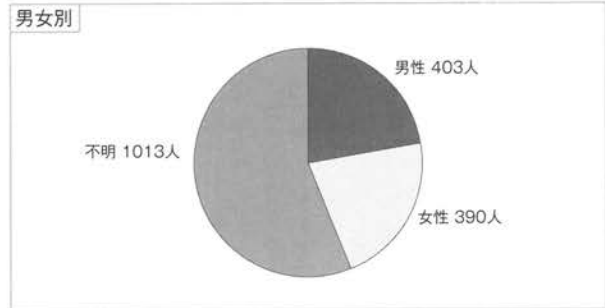
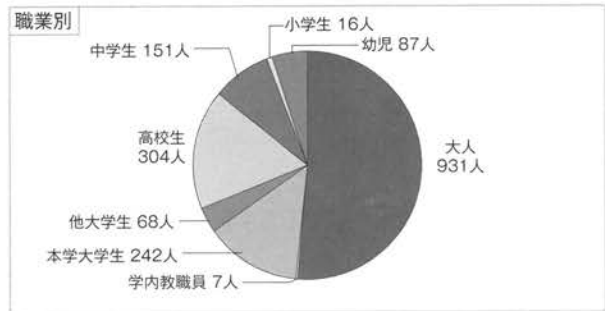
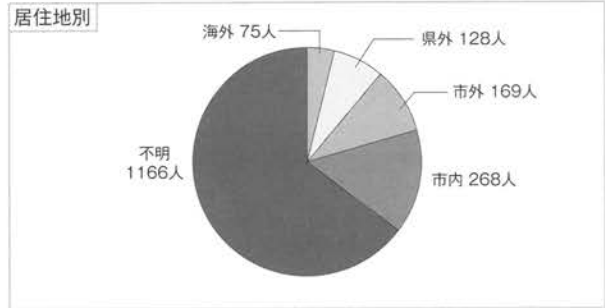
### ■第19回特別展

西南学院大学博物館2016年度春季特別展  
西南学院大学博物館開館10周年記念特別展  
「信仰の歴史—キリスト教の伝播と受容—」  
開催期間：2016年6月10日～8月7日 開催日数：51日 総来館者数：2,794人



### ■第20回特別展

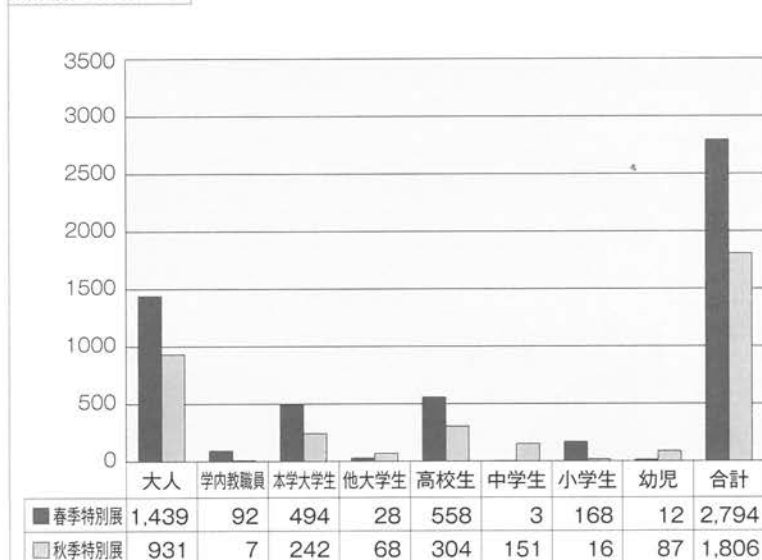
西南学院大学博物館2016年度秋季特別展  
「異国と福岡—江戸時代における長崎警備と対外交流—」  
開催期間：2016年11月15日～1月22日  
開催日数：52日 総来館者数：1,806人



### ■2016年度春季・秋季特別展 入館者数比較

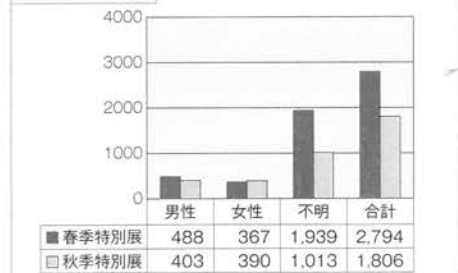
職業別入館者数比較

単位:人



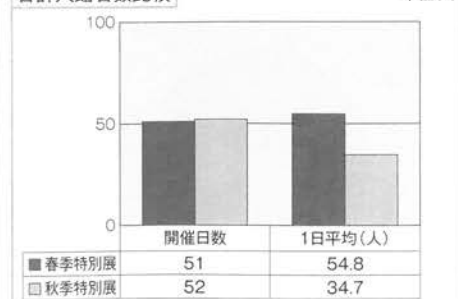
入館者数男女比

単位:人



合計入館者数比較

単位:人





## 来館団体一覽

期日	見学時間	団体名・使用目的	人数
4月4日	11:00~12:00	新任教職員オリエンテーション	37
4月4日	12:30~13:30	韓国交換留学生	10
4月11日	9:00~10:00	武井俊詳先生「西南学院史」講義	200
5月6日	15:00~16:00	久留米大学文学部国際文化学科 吉田洋一先生ゼミ	30
5月13日	12:00~13:00	同窓生向けキャンパスツアー	5
5月14日	8:30~9:30	同窓生向けキャンパスツアー	9
5月21日	14:00~16:00	博多学	25
5月25日	15:30~16:30	内島美奈子先生 「博物館資料論」講義	27
6月1日	14:30~15:30	福岡常葉高校	25
6月3日	10:00~11:00	西南学院小学校	70
6月3日	10:00~11:00	筑紫丘高校教員	10
6月8日	10:45~11:15	豊浦高校	40
6月10日	9:30~10:30	宮平望先生「アメリカ思想」講義	21
6月10日	10:30~11:30	松原知生先生「基礎演習」講義	21
6月10日	10:30~11:30	唐津商業高校	42
6月10日	12:30~13:30	キリスト教学校教育同盟定時総会	63
6月12日	13:00~15:00	国際コミュニケーション学会	33
6月14日	12:30~13:30	大分高校PTA	100
6月15日	9:30~10:30	宮平望先生「キリスト教学」講義	40
6月16日	9:30~10:30	宮平望先生「キリスト教学」講義	40
6月16日	9:30~10:30	沖縄高校	10
6月16日	14:30~15:30	那須高校	40
6月16日	16:50~18:00	伊藤慎二先生「博物館概論」講義	23
6月20日	13:30~14:30	のぞみが丘生楽館	20
6月22日	11:10~12:10	井佐勝秀先生「基礎演習」講義	26
6月22日	11:10~12:10	村岡伸秋先生「基礎演習」講義	12
6月22日	15:10~16:00	内島美奈子先生 「博物館資料論」講義	22
6月28日	11:00~12:00	夏期日本語研修生	36
6月29日	12:00~13:00	筑紫丘小学校	80
7月1日	10:30~11:30	嘉穂高校PTA	40
7月1日	12:00~13:00	早良高校PTA	30
7月1日	14:20~15:50	鬼本佳代子先生 「博物館教育論」講義	22
7月4日	11:00~12:00	朝倉東高校PTA	40
7月7日	12:00~13:00	福岡西陵高校	80
7月8日	14:00~15:00	下関南高校	40
7月12日	11:00~12:00	山門高校PTA・教員	43
7月12日	14:30~15:30	須恵高校PTA	40
7月14日	10:30~11:30	佐賀清和高校	113
7月14日	12:30~13:30	福岡舞鶴高校	30
7月25日	11:00~12:00	八幡中央高校	70
8月2日	11:00~12:00	香住丘キリスト福音教会	8
8月5日	11:00~12:00	長崎国際大学	19
8月6日	10:00~11:00	国際日本文化研究センター	7
8月9日	9:00~10:00	妻高校	60
8月9日	11:30~12:30	十日会	15
8月17日	10:30~11:30	鞍手高校	40
8月18日	11:00~11:10	京都高校PTA	40
8月19日	13:00~14:00	西日本短期大学付属高校	20
9月2日	10:15~11:00	筑紫丘高校PTA	100

期日	見学時間	団体名・使用目的	人数
9月9日	11:45~12:00	福岡魁誠高校	33
9月13日	12:30~13:30	韓国留学生キャンパスツアー	15
9月15日	15:10~16:00	宮崎克則先生「古文書学」講義	66
9月20日	12:30~13:30	大分雄城台高校	80
9月21日	12:00~13:00	玄海高校	70
9月23日	12:30~13:30	神埼高校	40
9月24日	14:00~15:00	糸島青少年育成団体「東風」	40
9月26日	9:30~10:30	後藤新治先生「西南学院史」講義	38
9月28日	10:00~11:00	武末祐子先生「演習」講義	10
9月29日	14:30~15:30	筑前高校PTA	8
10月5日	10:00~11:00	熊本YMCA	4
10月5日	11:00~12:00	豊浦高校PTA	30
10月6日	10:50~11:30	西南学院小学校	20
10月6日	15:00~16:00	筑前高校PTA	108
10月7日	11:30~12:10	田川高校PTA	32
10月12日	13:00~14:00	久留米高校	40
10月13日	10:30~11:30	唐津東高校PTA	30
10月14日	13:00~14:00	御船高校	32
10月14日	14:00~15:00	前原中学校	220
10月18日	15:00~16:00	明光学園高校	80
10月20日	9:30~10:30	嘉穂東高校	40
10月20日	12:00~12:30	大牟田北高校	100
10月21日	9:30~10:30	宮平望先生 「アメリカ思想文化論」講義	20
10月21日	15:00~16:00	三養基高校PTA	40
10月25日	11:00~12:00	新宮高校	82
10月25日	13:30~14:30	宮平望先生「キリスト教学」講義	40
10月26日	11:00~12:00	キリスト教学校教育同盟 西南地区協議会事務長会議	20
10月26日	13:50~14:25	柏陵高校	50
10月27日	11:10~12:40	宮平望先生「キリスト教学」講義	40
10月27日	15:20~16:00	武蔵台高校	200
10月28日	11:00~12:00	育徳館高校保護者	40
11月1日	11:00~11:30	西南学院小学校	8
11月7日	10:30~11:30	福岡クリスチャン インターナショナルスクール	20
11月10日	12:50~13:50	小倉東高校	40
11月10日	16:50~18:00	内島美奈子先生 「博物館経営論」講義	24
11月22日	12:40~14:00	鹿本高校PTA	20
11月24日	16:50~18:20	内島美奈子先生 「博物館経営論」講義	24
11月28日	14:30~15:00	太宰府高校	80
12月9日	11:00~11:30	聖和女子学院高校	60
12月9日	12:00~13:00	八女学院中学校	147
12月9日	12:30~13:30	舞鶴幼稚園	60
12月13日	12:50~13:50	隠岐高校	17
12月17日	16:15~16:45	福岡県ヘリテージ マネージャー第4期	40
12月21日	10:30~11:30	古賀寛成館高校	128
1月19日	9:30~10:30	日原広志先生「旧約概論B」講義	15
2月18日	15:00~17:30	西南学院中学校教員 定時記念礼拝	50

## 6. 博物館規定

2016年度の協議会において西南学院大学博物館協議会規則第2条に第2項が追加された。当館の資料の収集において、100万を超える場合等に博物館資料収集検討委員会を開くことが義務付けられた。

### 西南学院大学博物館協議会規則

2005（平成17）年10月5日  
制定

（趣旨）

第1条 この規則は、西南学院大学博物館規程（2005（平成17）年10月5日）第9条に規定する西南学院大学博物館協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

（所掌事項）

第2条 協議会は、西南学院大学博物館（以下「博物館」という。）の運営に関し、館長の諮問に応えるとともに、博物館の行う博物館資料の収集、整理、保管、閲覧及び展示に関して調査審議し、館長に意見を述べるものとする。

2 前項の博物館資料の収集については、西南学院大学博物館資料収集検討委員会内規（2016（平成28）年3月9日）に定める。

（委員）

第3条 協議会は、次に掲げる委員6名をもって構成する。

- (1) 学芸員資格をもつ大学教員1名
- (2) 大学教員1名
- (3) 本部・大学事務職員1名
- (4) 学外の博物館関係者3名

第4条 前条に掲げる協議会の委員は、館長が指名する。

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

（会長及び副会長）

第6条 協議会に、会長及び副会長各1名を置く。

第7条 会長及び副会長は、委員の互選によるものとし、任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

第8条 会長は、会務を総理する。

第9条 副会長は、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

(会議の招集)

第10条 協議会の会議は、必要に応じ、会長が招集する。

2 館長が必要と認めるときは、会長に協議会の招集を求めることができる。

(議決)

第11条 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、成立しない。

2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(補則)

第12条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(所管部署)

第13条 この規則に関する事務は、博物館事務室の所管とする。

(規則の改廃)

第14条 この規則の改廃は、協議会の議を経て、部長会議が処理する。この場合において、その実施には、学長の承認を得ることとする。

附 則

1 この規則は、2006（平成18）年4月1日から施行する。

2 初代委員及び同会長、同副会長の任期は、第5条及び第7条の規定にかかわらず、2006（平成18）年4月1日から2007（平成19）年6月30日までとする。

附 則

この規則は、2016（平成28）年4月1日から施行する。

## 西南学院大学博物館資料収集検討委員会内規

2016（平成28）年3月9日  
制定

### （趣旨）

第1条 この内規は、西南学院大学博物館協議会規則（2005（平成17）年10月5日）第2条第2項に基づき、博物館資料の収集に必要な事項を定めるものとする。

### （委員会の設置）

第2条 博物館において所蔵する資料の収集を適正かつ円滑に行うため、博物館資料収集検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

### （委員会の構成）

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 博物館長（以下「館長」という。）
- (2) 館長が委嘱する専任教員若干名
- (3) 博物館教員
- (4) 大学事務長

2 次条第1項第1号の資料を審議する場合は、前項の委員の他に当該資料に関する専門家（以下「専門家」という。）を委員として加えなければならない。

3 専門家は、やむを得ず委員会に出席できないときは、必ず当該資料収集に関する意見書を館長に提出しなければならない。

4 役職者以外の委員（専門家を除く。）の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。なお、役職上の委員の任期は、その職にある期間とする。

### （委員会の開催要件）

第4条 委員会は、次に掲げる場合に開催しなければならない。

- (1) 1資料の価格（税込み）が100万円を超える場合
- (2) 当該年度の資料購入予算限度額を超える場合
- (3) その他、館長が諮問する場合

### （委員長）

第5条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、館長がこれに当たる。館長が欠けたとき又は館長に事故あるときは、委員の互選によって、これを定める。

### （招集等）

第6条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会は、必要に応じて委員以外の者（学外者を含む。）の出席を求め、その意見を聴くことが

できる。

(委員会の成立及び議事)

第7条 委員会は、構成員の過半数の出席がなければ成立しない。

2 委員会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(所管部署)

第8条 この内規に関する事務は、博物館事務室の所管とする。

(内規の改廃)

第9条 この内規の改廃は、西南学院大学博物館協議会の議を経て、部長会議が処理する。この場合において、その実施には、学長の承認を得ることとする。

附 則

この内規は、2016（平成28）年4月1日から施行する。

## 7. その他

## 寄贈図書一覧

## 寄贈図書一覧

著者・編者	書名	発行	発行年	寄贈元
福岡市美術館	平成26年度 福岡市美術館 活動の記録	報告書	2016	福岡市美術館
福岡市美術館	平成27年度 福岡市美術館紀要	紀要	2016	福岡市美術館
津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会 日本博物館協会 ICOM日本委員会	大津波被災文化財保存修復プロジェクト 安定化処理(2015改訂版)	報告書	2015	公益財団法人 日本博物館協会
長崎純心大学博物館内長崎学研究所	長崎学研究 16号	小冊子	2016	長崎純心大学博物館内長崎学研究所
大分市歴史資料館	大分市歴史資料館ニュース vol. 109	小冊子	2015	大分市歴史資料館
大分市歴史資料館	大分市歴史資料館ニュース vol. 110	小冊子	2015	大分市歴史資料館
大分市歴史資料館	大分市歴史資料館ニュース vol. 111	小冊子	2016	大分市歴史資料館
大分市歴史資料館	平成27年度特別展「日本犬図録 イヌと人の歴史」図録	図録	2015	大分市歴史資料館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館 News Letter No. 38	小冊子	2016	鹿児島大学総合研究博物館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館年報 No. 14	報告書	2016	鹿児島大学総合研究博物館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館 第15回特別展展示解説 「成川式土器ってなんだ? -鹿大キャンパスから出土する土器-」	図録	2016	鹿児島大学総合研究博物館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館研究報告No. 8	報告書	2016	鹿児島大学総合研究博物館
佐賀県立九州陶磁文化館	セラミック九州 佐賀県立九州陶磁文化館報 No. 52	小冊子	2016	佐賀県立九州陶磁文化館
九州歴史資料館	九歴だより No. 43 2016.04	小冊子	2016	九州歴史資料館
九州国立博物館	九州国立博物館 季刊情報誌 アジアージュ No. 40	小冊子	2016	九州国立博物館
金沢美術工芸大学美術工芸研究所	平成27年度 研究所報 No. 29	報告書	2016	金沢美術工芸大学美術工芸研究所
学習院大学史料館	「ミュージアム・レター」第31号	小冊子	2016	学習院大学史料館
ノースアジア大学 雪国民俗館	雪国民俗 第40号	報告書	2016	ノースアジア大学 雪国民俗館
長崎純心大学博物館	「信徒発見150周年」記念講演集	講演集	2016	長崎純心大学博物館
長崎市	シーボルト記念館 鳴滝紀要 2016年第26号	紀要	2016	シーボルト記念館
国立大学法人熊本大学	五高と漱石	小冊子	2016	熊本大学五高記念館
熊本大学五高記念館	第五高等学校における勤労奉仕・勤労動員 熊本大学五高記念館叢書 第二集	叢書	2016	熊本大学五高記念館
国東市文化遺産活用実行委員会	国東市内キリシタン墓現況調査報告書	報告書	2016	国東市文化遺産活用実行委員会
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館研究報告 第14号	報告書	2016	九州大学総合研究博物館
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュース No.25	小冊子	2016	九州大学総合研究博物館
大分県立先哲史料館	史料館研究紀要 第20号	報告書	2016	大分県立先哲史料館
大分県立先哲史料館	収蔵史料目録9	目録	2016	大分県立先哲史料館
上野原縄文の森	上野原縄文の森だより 2016.3 vol. 30	小冊子	2016	上野原縄文の森
大分県立美術館	びじゅつってすげえ!	報告書	2016	大分県立美術館
関西大学博物館	関西学院大学博物館叢報 No. 72	報告書	2016	関西大学博物館
関西大学博物館	平成28年度 関西大学博物館春季企画展 なごみのガラス-板崎幸之助 とガラスコレクション-	図録	2016	関西大学博物館
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第22号	紀要	2016	関西大学博物館
金沢美術工芸大学美術工芸研究所	研究所報	報告書	2016	金沢美術工芸大学美術工芸研究所
九州産業大学美術館	平成26・27年度 九州産業大学美術館 年度報告書	報告書	2016	九州産業大学美術館
九州産業大学美術館	グラフィックデザイナー 豊増秀男 かたち・時代・ユーモア	小冊子	2016	九州産業大学美術館
立教大学博物館	立教大学博物館研究 No. 61	紀要	2016	立教大学博物館
東北学院大学博物館	東北学院大学 博物館年報 平成26年度 2014 vol. 6	報告書	2016	東北学院大学
東北学院大学博物館	KOREMITE コ考古学 レ歴史学 ミ民俗学 テ展示 -東北学院大学博物館 収蔵資料図録-	図録	2016	東北学院大学博物館
東北学院大学博物館	二風谷への旅路 -フィールドワーク入門2015 調査報告-	報告書	2016	東北学院大学博物館
東北学院大学博物館	躍動する身体 よもがえる60年前の古写真貼II	小冊子	2016	東北学院大学博物館
長崎歴史文化博物館	長崎れきぶん NEWS 春号 No. 037	小冊子	2016	長崎歴史文化博物館
長崎歴史文化博物館	長崎歴史文化博物館 教育実践報告書 市民と連携した教育実践 2005~2015	報告書	2016	長崎歴史文化博物館
福岡市総合図書館 文学・文書課	平成27年度 古文書資料目録 21	目録	2016	福岡市総合図書館
福岡市総合図書館	福岡市総合図書館研究紀要 第16号	紀要	2016	福岡市総合図書館
ちくごアートファーム計画実行委員会	記録集 ちくごアートファーム計画実行委員会	小冊子	2016	九州芸文館美術展実行委員会
中津市歴史民俗資料館	中津市歴史民俗資料館 分館 医家史料館叢書XIV ミヒエル・ヴォルフガング、吉田洋一、大島明秀 共編 人物と交流 IV	小冊子	2016	吉田洋一
中津市歴史民俗資料館	中津市歴史民俗資料館 分館 医家史料館叢書XV ミヒエル・ヴォルフガング、吉田洋一、大島明秀 共編 学芸の諸相	小冊子	2016	吉田洋一



著者・編者	書名	発行	発行年	寄贈元
久留米大学比較文化研究所	筑後川流域の総合研究5 日田地域研究	小冊子	2016	吉田洋一
久留米大学比較文化研究所	久留米大学 比較文化研究所地域博物館研究部会 ニュースレター2016 vol. 7	小冊子	2016	吉田洋一
平戸市生月町博物館・島の館	島の館だより 2016.3 vol. 20	小冊子	2016	平戸市生月町博物館・島の館
文化遺産国際協力コンソーシアム	文化遺産の国際協力	小冊子	2016	文化遺産国際協力コンソーシアム
文化遺産国際協力コンソーシアム	文化遺産国際協力コンソーシアムパンフレット	小冊子	2016	文化遺産国際協力コンソーシアム
愛知大学東亜同文書院大学記念センター	同文書院記念報 vol. 24	紀要	2016	愛知大学東亜同文書院大学 記念センター
独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所 文化遺産国際協力センター	中央アジア文化遺産保護報告書第13巻 キルギス共和国チュール川流域の文化遺産の保護と研究 アク・ベシム遺跡、ケン・ブルン遺跡—2011~2014—	報告書	2016	独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所文化遺産 国際協力センター
玉川大学教育大学博物館	博物館ニュース SHU No. 46	小冊子	2016	玉川大学教育大学博物館
玉川大学教育大学博物館	玉川大学教育大学博物館 紀要 第13号	紀要	2016	玉川大学教育大学博物館
東京大学史料編纂所	東京大学史料編纂所付属 画像史料解析センター通信 第73号	小冊子	2016	東京大学史料編纂所
公益財団法人有馬記念館保存会	有馬記念館年報 第1号	報告書	2016	有馬記念館
大分県立歴史博物館	大分県立歴史博物館年報2015	報告書	2016	大分県立歴史博物館
北海道大学総合博物館	オホーツク文化の研究4 目梨泊遺跡(1)北海道大学博物館研究報告第8号	報告書	2016	北海道大学総合博物館
学習院大学史料館	学習院大学史料館紀要 第22号	紀要	2016	学習院大学史料館
金沢美術工芸大学	金沢美術工芸大学教員発表展13-15	図録	2016	金沢美術工芸大学
金沢美術工芸大学 柳宗理記念デザイン研究所	カッセルの柳宗理—ドイツにおける活動1960-1961—資料集	資料集	2016	金沢美術工芸大学
札幌大学 学芸員課程	札幌大学 学芸員課程年報 第14集	年報	2016	札幌大学 埋蔵文化財展示室
帝国データバンク史料館	別冊 Muse 2014			
帝国データバンク史料館	別冊 Muse 2015			
宇土市	再検証 小西行長 第二集 謎の武将が今よみがえる	書籍	2016	九州大学
昭和女子大学光葉博物館	昭和女子大学光葉博物館コレクション 漆	図録	2016	昭和女子大学光葉博物館
昭和女子大学光葉博物館	[秋の特別展] くらしを支えてきた漆	小冊子	2016	昭和女子大学光葉博物館
昭和女子大学光葉博物館	昭和女子大学光葉博物館コレクション 日本の郷土玩具Ⅲ —紙・竹・貝・わら・植物・布・その他—	図録	2016	昭和女子大学光葉博物館
昭和女子大学光葉博物館	[春の特別展] 洋画の愉しみ —日本独自の洋画を模索した作家たち—	小冊子	2016	昭和女子大学光葉博物館
朝日新聞社	おしごとほくぶつかんキッズ	小冊子	2016	朝日新聞社
神戸大学 大学院海事科学研究科 海事博物館	神戸大学 大学院海事科学研究科 海事博物館 企画展図録	図録	2015	神戸大学大学院海事科学研究科 海事博物館
神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館	神戸大学大学院海事科学研究科 海事博物館研究年報 No. 43 2015	年報	2015	神戸大学大学院海事科学研究科 海事博物館
筑紫野市歴史博物館	ふるさと館ちくしの 筑紫野市歴史博物館年報16(平成26年度)	年報	—	筑紫野市歴史博物館
筑紫野市歴史博物館	筑紫野市の戦役関係碑	報告書	2016	筑紫野市歴史博物館
立正大学博物館	立正大学博物館年報 14	年報	2016	立正大学博物館
北九州市自然史・歴史博物館	年報 平成26年度	年報	2016	北九州市自然史・歴史博物館
北九州市自然史・歴史博物館	北九州市自然史・歴史博物館 研究報告 B類 歴史 第13号	報告書	2016	北九州市自然史・歴史博物館
越谷市教育委員会	越谷市埋蔵文化財発掘調査報告書第1集 大道遺跡発掘調査報告書I	報告書	2016	越谷市教育委員会
日本工業大学工業技術博物館	工業技術博物館ニュース No. 95 June 2016	小冊子	2016	日本工業大学工業技術博物館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 vol. 51 No. 7	報告書	2016	公益財団法人 日本博物館協会
大分県芸術文化スポーツ振興財団	iIO 大分県芸術文化スポーツ振興財団季刊広報誌 2016 SUMMER vol. 73	小冊子	2016	大分県芸術文化スポーツ振興財団
公益財団法人 徳川記念財団	公益財団法人 徳川記念財団 会報 vol. 27	小冊子	2016	公益財団法人 徳川記念財団
関西学院大学博物館	[神々の宿る布—古代アンデスからのメッセージ—]図録	図録	2016	関西学院大学博物館
関西学院大学博物館	公開研究会報告第1号 アンデスの織物を観る ルーピング技法を中心に	小冊子	2016	関西学院大学博物館
國學院大学博物館地域協働連携事業実行委員会	東京・渋谷から日本の文化を国際発信する ミュージアム連携事業 報告書	小冊子	2016	國學院大学博物館
長崎歴史文化博物館	れきぶんNEWS No. 038 夏号	小冊子	2016	長崎歴史文化博物館
帝国データバンク史料館	Muse vol. 27	小冊子	2016	帝国データバンク史料館
帝京大学総合博物館	帝京大学創立50周年企画展示「50年前の帝京大学—1960年代 後半、多摩丘陵でのキャンパスライフ—」	図録	2016	帝京大学総合博物館
長崎歴史文化博物館	研究紀要2016 第10号	小冊子	2016	長崎歴史文化博物館
長崎歴史文化博物館	研究紀要2015 第9号	小冊子	2015	長崎歴史文化博物館
天草市・天草キリシタン館	四郎乱物語	書籍	2016	天草キリシタン館
福岡アジア美術館	あじびニュース第65号	小冊子	2016	福岡アジア美術館
北海道大学総合博物館	北海道大学総合博物館ニュース 33	小冊子	2016	北海道大学総合博物館
福岡市博物館	福岡市博物館年報21	年報	2015	福岡市博物館
福岡市博物館	福岡市博物館研究紀要 第25号	紀要	2016	福岡市博物館

著者・編者	書名	発行	発行年	寄贈元
福岡市博物館	福岡市博物館研究紀要 第24号	紀要	2014	福岡市博物館
福岡市博物館	平成23年度収集 収蔵品目録 29	目録	2014	福岡市博物館
福岡市博物館	平成24年度収集 収蔵品目録 30	目録	2015	福岡市博物館
福岡市博物館	平成25年度収集 収蔵品目録 31	目録	2016	福岡市博物館
福岡市博物館	Facata vol. 95	小冊子	2014	福岡市博物館
福岡市博物館	Facata vol. 96	小冊子	2014	福岡市博物館
福岡市博物館	Facata vol. 97	小冊子	2014	福岡市博物館
福岡市博物館	Facata vol. 98	小冊子	2015	福岡市博物館
福岡市博物館	Facata vol. 99	小冊子	2015	福岡市博物館
福岡市博物館	Facata vol. 100	小冊子	2015	福岡市博物館
福岡市博物館	Facata vol. 101	小冊子	2015	福岡市博物館
福岡市博物館	Facata vol. 102	小冊子	2015	福岡市博物館
芸術新聞社	墨ニュークラシック・シリーズ 一次世代に伝える21世紀の新古典 津金雀仙	書籍	2016	津金孝邦
凌雲書道会	雀仙詩稿	書籍	2015	津金孝邦
富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館	富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館 ニュースレター第11号	小冊子	2015	富山大学
富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館	富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館 ニュースレター第12号	小冊子	2015	富山大学
富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館	富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館 ニュースレター第13号	小冊子	2015	富山大学
富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館	富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館 ニュースレター第14号	小冊子	2016	富山大学
富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館	民族薬物資料館生薬目録IV	目録	2016	富山大学
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 8	小冊子	2016	公益財団法人日本博物館協会
上海大学博物館	上海大学博物館年報2015	年報	2016	上海大学博物館
上海大学出版社	Jewel on the Crown Polish Poster Art Exhibition Collection	図録	2014	上海大学博物館
九州保健福祉大学学芸養成課程	博物館学年報5	年報	2016	九州保健福祉大学
東北大学総合学術博物館	Omnividents No. 51	小冊子	2016	東北大学総合学術博物館
独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所 概要	小冊子	2016	独立行政法人 国立文化財機構東京文化財研究所
独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所	TOBUNKEN NEWS No. 61	小冊子	2016	独立行政法人 国立文化財機構東京文化財研究所
八女市教育委員会	八女市文化財調査報告書第111集 八女市内遺跡群7	報告書	2016	八女市役所文化振興課文化財保護係
八女市教育委員会	八女市文化財調査報告書第112集 八女市内遺跡群8	報告書	2016	八女市役所文化振興課文化財保護係
八女市教育委員会	八女市文化財調査報告書第113集 八女市内遺跡群9	報告書	2016	八女市役所文化振興課文化財保護係
八女市教育委員会	八女市文化財調査報告書第114集 中甸遺跡	報告書	2016	八女市役所文化振興課文化財保護係
早稲田大学會津八一記念博物館	早稲田大学會津八一記念博物館所蔵陶磁器目録	目録	2010	早稲田大学會津八一記念博物館
日本博物館協会	博物館研究 vol. 51 No. 9 通巻579号	小冊子	2016	日本博物館協会
東北福祉大学 芦沢圭介美術工芸館	東北福祉大学 芦沢圭介美術工芸館 年報7 2015	報告書	2016	東北福祉大学 芦沢圭介美術工芸館
公益財団法人 日本修学旅行協会	教育旅行9月号	小冊子	2016	公益財団法人 日本修学旅行協会
公益財団法人 東京都歴史文化財団 都市歴史研究室	東京都江戸東京博物館紀要	紀要	2016	公益財団法人 東京都歴史文化財団 都市歴史研究室
公益財団法人 東京都歴史文化財団 都市歴史研究室	東京都江戸東京博物館調査報告書第30集 浅草地域のあゆみ —江戸の信仰とにぎわい—	報告書	2016	公益財団法人 東京都歴史文化財団 都市歴史研究室
公益財団法人 東京都歴史文化財団 都市歴史研究室	東京都江戸東京博物館調査報告書第31集 史料で読む江戸の園芸文化	報告書	2016	公益財団法人 東京都歴史文化財団 都市歴史研究室
第40回キリスト教美術展	関西学院大学博物館	図録	2016	関西学院大学博物館
駒澤大学禅文化歴史博物館	企画展「東暗心越と水戸光圓～黄門様が招いた異国の禅僧～」	図録	2015	駒澤大学禅文化歴史博物館
駒澤大学禅文化歴史博物館	駒澤大学禅文化歴史博物館紀要	紀要	2014	駒澤大学禅文化歴史博物館
帝国データバンク史料館	帝国データバンク史料館だより Muse 第28号	小冊子	2016	帝国データバンク史料館
公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構	イカラカラーアイヌ刺繍の世界	図録	2016	公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構
筑紫野市歴史博物館	ちくしの博覧会	図録	2016	筑紫野市歴史博物館
九州国立博物館	京都 高山寺と明恵上人-特別公開 鳥獣戯画-	図録	2016	九州国立博物館
九州国立博物館	有田焼創業400年記念 古伊万里-旧家の暮らしを彩った器-	図録	2016	九州国立博物館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 vol. 51 No. 11 通巻581号	小冊子	2016	公益財団法人 日本博物館協会
全日本博物館学会	学会ニュースNo. 118	小冊子	2016	全日本博物館学会
全日本博物館学会	博物館学雑誌 第41巻 第2号	紀要	2016	全日本博物館学会
大分県立歴史博物館	「大分県立歴史博物館研究紀要」17	紀要	2016	大分県立歴史博物館
京都府古書籍商業協同組合	第二十九号 京都古書組合総合目録	目録	2016	京都府古書籍商業協同組合
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 vol. 51 No. 12 通巻582号	小冊子	2016	公益財団法人 日本博物館協会
公益財団法人 日本博物館協会	会員名簿	小冊子	2016	公益財団法人 日本博物館協会

著者・編者	書名	発行	発行年	寄贈元
九州大学総合研究博物館	九州大学総合博物館ニュース	小冊子	2016	九州大学総合博物館
独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所	TOBUNKEN NEWS No. 62	小冊子	2016	独立行政法人 国立文化財機構東京文化財研究所
公益社団法人私立大学情報教育協会	JUCE journal 大学教育と情報	小冊子	2016	公益社団法人私立大学情報教育協会
福島県立博物館	季刊 博物館だより 123	小冊子	2016	福島県立博物館
求龍堂	日本書道文化の伝統と継承—かな美への挑戦—	図録	2016	帝京大学書道・研究所 帝京大学総合博物館
公益財団法人 日本博物館協会	大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト 支援企画展	小冊子	2016	公益財団法人 日本博物館協会
公益財団法人有馬記念館保存会	有馬記念館年報 第2号	小冊子	2016	公益財団法人有馬記念館保存会
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 vol. 5 No. 12 通巻583号	小冊子	2017	公益財団法人 日本博物館協会
公益財団法人 徳川記念財団	公益財団法人 徳川記念財団 会報 vol. 28	小冊子	2016	公益財団法人 徳川記念財団
新潟歴史博物館	新潟まつりの歴史をさぐる	小冊子	2016	新潟歴史博物館
新潟歴史博物館	第四国立銀行展覧会図録	図録	2016	新潟歴史博物館
新潟歴史博物館	近世黎明—堀直寄と新潟—	図録	2016	新潟歴史博物館
北海道大学総合博物館	北海道大学総合博物館ニュース 第34号	小冊子	2016	北海道大学総合博物館
長崎文献社	浦上四番崩れ	書籍	2016	安高啓明
新潟歴史博物館	帆樫成林 第39号	小冊子	2017	新潟市歴史博物館
大分県芸術文化スポーツ振興財団	iiO 大分県芸術文化スポーツ振興財団季刊広報誌 2016 SUMMER vol. 75	小冊子	2017	大分県芸術文化スポーツ振興財団
南山大学人類学博物館	南山大学人類学博物館紀要 第35号	紀要	2017	南山大学人類学博物館
西日本新聞社ほか	宗像・沖ノ島と大和朝廷	図録	2017	九州国立博物館
九州国立博物館	きらめきで飾る—螺鈿の美をあつめて—	図録	2017	九州国立博物館
九州国立博物館	九州国立博物館 季刊情報誌 アジアージュ vol. 43	小冊子	2017	九州国立博物館
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第299集 埋蔵文化財調査報告書8	紀要	2015	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第300集 小郡官衙遺跡	紀要	2016	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第301集 大保西小路遺跡4・5	紀要	2016	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第302集 小郡前伏遺跡4	紀要	2016	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第303集 福童町遺跡12	紀要	2016	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第304集 三沢古賀遺跡4	紀要	2016	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第305集 大久保西路遺跡3	紀要	2016	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第306集 大板井遺跡29	紀要	2016	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市文化財調査報告書第307集 大保西小遺跡29	紀要	2016	小郡市教育委員会
小郡教育委員会	小郡市内文化遺産再発見報告書	紀要	2016	小郡市教育委員会
東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター	東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信 第76号	小冊子	2017	東京大学史料編纂所附属 画像史料解析センター
全日本博物館学会	学会ニュースNo. 119	小冊子	2017	全日本博物館学会
全日本博物館学会	博物館学雑誌 第42巻 第1号	紀要	2017	全日本博物館学会
八代市立博物館未来の森ミュージアム	写真家・表島勝の世界	冊子	2016	八代市立博物館 未来の森ミュージアム
東北学院大学博物館	生成27年度(2015)東北学院大学年報 vol. 7	年報	2017	東北学院大学博物館
かんさい・大学ミュージアム連携実行委員会	関西圏大学ミュージアム連携活性化事業/ 交流する大学ミュージアムを目指して —大学の扉を開く—実施報告書	報告書	2017	かんさい・大学ミュージアム 連携実行委員会
國學院大學博物館 國學院大學学術資料センター	國學院大學博物館研究報告書第32輯	報告書	2016	國學院大學博物館 國學院大學学術資料センター
帝国データバンク史料館	帝国データバンク史料館だより Muse 第29号	小冊子	2017	帝国データバンク史料館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究vol. 52 No. 3 通巻585号	報告書	2017	公益財団法人 日本博物館協会
鹿児島国際大学博物館 実習施設・考古学ミュージアム	鹿児島国際大学考古学ミュージアム調査研究報告書 第14集	報告書	2017	鹿児島国際大学文化学部博物館実習施設・ 考古学ミュージアム
玉川大学教育博物館	玉川大学教育博物館 館報	報告書	2016	玉川大学教育博物館
玉川大学教育博物館	田端環状積石遺構—田端遺跡第1次・第2次発掘調査報告書—	報告書	2017	玉川大学教育博物館
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュースNo. 27	小冊子	2017	九州大学総合研究博物館
筑紫野市歴史博物館	ふるさと館ちくしの 筑紫野市歴史博物館年報17(平成27年度)	年報	2017	筑紫野市歴史博物館
熊本県立装飾古墳館	研究紀要13集	紀要	2017	熊本県立装飾古墳館
熊本県立装飾古墳館	熊本県北の装飾古墳—円文と三角文がワミダシタモノ—	図録	2016	熊本県立装飾古墳館
ノースアジア大学 雪国民俗館	雪国民俗 第41号	小冊子	2017	ノースアジア大学 雪国民俗館
ふくおか博物館人材育成事業実行委員会	平成28年度文化庁「地域の核となる美術館・博物館支援事業」 ふくおか博物館人材育成事業実行委員会報告書	報告書	2017	九州産業大学美術館
広島大学総合博物館	広島大学総合博物館研究報告 8	報告書	2016	広島大学総合博物館
長崎市	鳴滝紀要 第27号	紀要	2017	長崎学研究所
長崎市	長崎学 創刊号	紀要	2017	長崎学研究所
海の道むなかた館	海の道むなかた館年報IV	年報	2016	海の道むなかた館

## 西南学院大学博物館組織

### 大学博物館

館長 後藤 新治（兼任、本学国際文化学部教授）  
専門：西洋美術史  
ジョルジュ・ルオーと20世紀のキリスト教美術、イタリア未来派と20世紀の前衛主義、アジアの近代美術とジェンダー、植民地博覧会とパリ都市計画

学芸員 内島 美奈子（専任）  
専門：西洋美術史  
イタリア・ルネッサンス研究、西欧・非西欧圏のキリスト教美術

### 博物館事務室

職員 大西 修三（参事）

### 臨時職員

学芸研究員 野藤 妙（担当：日本近世史）  
山尾 彩香（担当：西洋美術史・教育普及）  
学芸調査員 阿部 大地（本学国際文化研究科博士後期課程）  
宮川 由衣（本学国際文化研究科研究生）  
中禮 尚史（本学国際文化学部学部生）  
西山 萌（本学国際文化学部学部生）  
鬼束 芽依（本学国際文化学部学部生）

### 博物館管理運営委員会（西南学院大学博物館管理運営規則第14条～15条）

委員長 後藤 新治（博物館長）  
委員 伊藤 慎二（博物館学芸員課程主任 本学国際文化学部教授）  
天野 有（神学部長 本学神学部教授）  
大杉 晋介（大学事務長）  
内島美奈子（博物館教員・博物館学芸員）  
大西 修三（博物館事務室責任者・参事 事務局嘱託職員）

### 博物館協議会（西南学院大学博物館協議会規則第3条）

松原 知生（学芸員資格をもつ大学教員 本学国際文化学部教授）  
伊藤 慎二（博物館学芸員課程主任 本学国際文化学部教授）  
大杉 晋介（本学大学事務長）  
齊藤 真人（学校法人立花学園立花高等学校校長）  
有馬 学（福岡市博物館館長）  
島谷 弘幸（九州国立博物館館長）

（2017年9月現在）

---

西南学院大学博物館年報 第9号

2016

---

◆◆ 発行日 2017年11月30日

◆◆ 編集発行 西南学院大学博物館  
〒814-8511 福岡市早良区西新3-13-1  
TEL(092)823-4785 FAX(092)823-4786

◆◆ 印刷 株式会社インテックス福岡  
〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-15-1  
TEL(092)477-7002 FAX(092)477-7003

---